

令和2年（2020年）

消 防 年 報

函館市消防本部

（令和3年（2021年）作成）

函館市民憲章

1. 真心あふれる函館市民、あたたかいまち
1. 健康で働く函館市民、にぎわうまち
1. 文化を誇る函館市民、はぐくむまち
1. 自然を生かす函館市民、きれいなまち
1. 郷土を愛する函館市民、のびゆくまち

安全都市宣言の趣旨

あらゆる災害を阻止して明るい街をつくりあげるため、このたび、函館市では全国にさきがけて市議会の議決を得て去る3月6日函館市を「安全都市」とする宣言を行った。

市内で日日発生する各種の災害を防止するためには市内の各界各層の協力により市民運動として推進することにより始めてその成果が揚がるものと確信し、市民1人1人の協力と関係各界の有機的連けいにより安全で明るい街函館が1日も早く実現することを期するものである。

宣言

産業の近代化によって、わが国勢は著しい発展を遂げているが、他面においては、招かざる悲惨な災害がそのあとを絶たない。

幸福をもたらすべき産業文化の発展のかげに起る多数の災害により、市民生活に及ぼす有形無形の損失は計り知れないものがある。

われわれは、これら災害の絶滅を期するため、函館市の各界を打って一丸とする市民全体の力をもって強力にこれに対処しなければならないことを確信するものである。

ここに当市における安全組織の総力を結集し、市民生活の信条を安全第一として、災害のない、明るい都市建設に邁進するため、函館市を「安全都市」とする。

昭和36年3月6日

北海道函館市

はしがき

- 1 本書は、当市の消防現勢ならびに令和2年中の消防事務に関する諸般の事項を、令和3年(2021年)4月1日現在で集録したものです。
- 2 本書は、当市の消防事情を広く一般に紹介するとともに、職員の執務資料としての利用効果を考慮し、統計表は昨年中のもののほか過去数カ年を対比してまとめました。
- 3 本書において、令和2年1月～令和2年12月を令和2年と令和2年4月～令和3年3月を令和3年と表記している。

令和3年4月

目 次

沿革

函館市消防の沿革 ----- 1

市勢

消防機関配置図 ----- 6

消防団分団配置図 ----- 8

函館市人口・世帯の推移 ----- 10

消防吏員・消防車等の世帯人口割合 ----- 10

現有消防力 ----- 10

令和2年主要行事等 ----- 11

消防機構

消防機構 ----- 12

事務分掌 ----- 13

消防予算 ----- 14

一般会計との比較 ----- 14

常備消防費 ----- 14

非常備消防費 ----- 14

消防職員

職員配置状況 ----- 15

階級別職員の勤続年数 ----- 16

階級別職員の年齢 ----- 17

任用および退職 ----- 18

公務災害調 ----- 18

消防職員表彰 ----- 18

学校教育・職員研修・市職員研修 ----- 19

職員の免許・特殊技能資格取得状況調 ----- 20

消防団員

団員の定員および実員 ----- 21

団員の配置 ----- 21

団員の勤続年数 ----- 23

団員の年齢 ----- 23

消防音楽隊

消防音楽隊 ----- 24

消防施設

消防庁舎 ----- 25

車両配置 ----- 26

ポンプ車 ----- 26

タンク車 ----- 27

特殊車両 ----- 28

その他の車両 ----- 29

消防団関係車両 ----- 30

小型動力ポンプ ----- 31

消防・救急車両経過年数 ----- 32

消防水利設置状況 ----- 33

消火栓配水管径調 ----- 33

空気呼吸器の保有状況 ----- 34

泡消火薬剤および器具の保有状況 ----- 34

ホース保有状況 ----- 34

特殊資機材 ----- 35

通信・気象施設 ----- 36

消防緊急情報システム構成図 ----- 37

消防活動		予防活動	
消防活動	38	立入検査・防火訪問	57
救助活動	39	講習実施状況	57
119番等の受信状況	40	建築同意調	58
月別気象統計	40	業態別同意調	59
救急活動		防火対象物業態別調	60
救急活動	41	用途別中高層建築物調べ	61
救急活動の推移	41	広報宣伝	62
事故別救急状況	41	少年消防クラブ結成状況	62
月別出場状況	42	婦人防火クラブ結成状況	62
時間別出場状況	42	火災予防運動実施状況	63
曜日別出場状況	43	危険物安全週間実施状況	63
病院別搬送状況	43	毎月21日「防火の日」活動状況	64
年齢別搬送人員	43	自主防火活動推進状況調	64
救急隊発足以降の救急活動状況	44	消防協力団体活動状況	65
応急手当普及啓発活動状況	45	危険物施設数・許可等処理件数	66
火災統計		受持別危険物許可施設数	67
火災統計	46	危険物許可数量調(1)(市内全許可施設)	68
月別火災出動状況	46	危険物許可数量調(2)(油槽所)	70
曜日別火災状況	47	少量危険物等施設数調	71
署所別火災調	47	少量危険物貯蔵・取扱い数量調	71
時間別火災状況	48	指定可燃物貯蔵・取扱い数量調	71
覚知別火災状況	49		
覚知別出動状況	49		
月別火災件数	50		
火災による死傷者調	50		
火災による死者の実態	51		
原因別火災件数	52		
最近3ヵ年の主な火災原因	53		
査察対象物別火災状況	54		
自治体消防発足以降の火災状況	55		

函館市消防の沿革

1 創始時代（文化3年から明治27年まで87年間）

函館消防の起源は、1806年弁天町の大火に鑑み、箱館奉行が「日月消防組」を創設したことに始まり、明治元年箱館戦争に際して一時これを解消し、翌明治2年、函館開拓使支庁の監督の下に私立消防組「山の上組」外5組が組織され、明治9年には新たに函館組、ポンプ組の2組からなる官立消防組を組織した。

その後、明治18年私立消防組を廃止して官立消防組と合併させ、警察署長の指揮の下に1番組から5番組までの公設消防組となった。

2 消防組時代（明治27年から昭和14年まで45年間）

明治27年勅令消防組規則の施行により、従来の5組を廃止して1組とし函館消防組を組織、部制とした。

3 警防団時代（昭和14年から昭和18年まで4年間）

昭和14年勅令警防団令の施行により、従来の函館消防組を改組し函館警防団常備消防部となった。

4 官設消防署時代（昭和18年から昭和23年まで5年間）

昭和18年7月勅令特設消防署設置規程の施行により、官設の函館消防署が設置され、函館警防団常備消防部は人員、施設共に函館市から北海道庁所管の函館消防署へ移管となった。

5 自治体消防時代（昭和23年から現在まで72年）

昭和23年3月消防組織法の施行によって自治体消防となり、従来の官設函館消防署は北海道庁の所管を離れて人員、施設共に函館市に移管され、函館市消防本部および函館市消防署となった。

6 函館市消防の概要

函館は、明治以来100戸以上焼失の大火が28回にもおよび、特に、昭和9年3月21日に発生した火災は、11,105棟22,667世帯を焼失させ、死傷者が11,651名におよび世界大火史に残るものとなり、火災都市の名が全国的に知られることになった。大火が多かった主な原因是、当市の建築物の大部分が木造で、かつ密集しており、加えて10メートル以上の強風日数が年の3分の1以上にもおよび、火災の延焼拡大の危険性が宿命的であったことなど、当市の気象的悪条件と建築様式に起因するところが多い。

これらの悪条件に対処するため、消防力の強化については特段の努力が払われてきた。明治9年に蒸気ポンプを購入したのを始め、明治22年に水道の布設とともに消火栓を設置、大正8年には米国製大型消防車アーレンス・フォックス号を、大正13年にはMM式火災報知機、昭和21年には水槽付消防車を導入するなど、早くから施設強化に力を注いだ。また、急増する中高層建築物火災や人命救助等に対処するため、昭和40年3月に屈折はしご車、昭和41年2月に化学消防車を、昭和45年3月には32メートル級はしご車と救助工作車を購入して立体的化学消防体制の充実を、昭和62年10月には救助体制の充実強化を図るため、隊員10名をもって特別救助隊を発足、さらに水難救助器具を購入し平成3年5月に水難救助業務を開始、平成21年4月には高度救助用資機材等を備えた高度救助隊に移行するなど、時代に即応した新鋭消防

車や特殊消防車、消防資機材の整備に努めてきた。救急業務については、昭和39年6月隊員7名、救急車1台をもって業務開始し、平成6年度には高規格救急車の運用を開始した。その後、増加する救急需要に対応するため、平成12年7月20日に東消防署古川出張所へ当時5台目となる救急車を配置し増隊を図った。また、平成17年4月1日に亀田消防署亀田本町出張所へ高規格救急車を配置、さらに、道南ドクターヘリの運航や高齢化の進展等による救急需要のさらなる増加に対応するため、平成27年4月1日、東消防署本通出張所に高規格救急車を配置したほか、恵山出張所と榎法華出張所を統合した日ノ浜出張所へも高規格救急車を配置、救急隊9隊の体制で全てを高規格救急車による運用とし、救急体制の充実強化を図った。

一方、庁舎関係については、昭和41年12月に懸案であった錢龜沢村との合併が実現、昭和42年12月26日新庁舎の古川出張所に人員、車両を配置した。また、昭和44年4月1日に港出張所、昭和46年5月1日には花園出張所を開設するとともに、従来からの木造庁舎の不燃化建替計画により、昭和48年に新川・万代両出張所を、さらに同年12月の隣接亀田市との大型合併実現により、昭和49年に亀田本町出張所を新築、昭和59年には、発展めざましい亀田地域に鍛治出張所を新設した。しかし、市の東部や北部地区への人口流動による市街地の拡大が顕著となってきたことから、全市的見地から効率的消防体制と行政サービスの均衡化を図るため、昭和62年「消防庁舎の再配置計画」を策定し、この計画に基づき平成元年度から2ヵ年事業として、コミュニティー消防センターを併設した消防本部・西消防署庁舎の新築工事に着手、平成3年3月に竣工し同年4月1日から業務を開始、これにあわせて豊川出張所を東雲出張所に統合した。

また、新川・万代両出張所を統合するため出張所庁舎を新築、平成4年4月1日から大縄出張所として業務を開始、さらには、桔梗地域に桔梗出張所を新設、平成5年4月1日から業務を開始し、あわせて整備工場と消防総合訓練センターも同一敷地内に完成して運用を開始させ、また、同年12月には老朽化した弥生出張所を全面改築し、仮眠室を個室化としたほか地域の景観に沿つたものにした。

この間、自治体消防発足当時、1本部1署制であった消防機構を昭和48年4月から1本部2署制に、同年12月1日には亀田市との合併を契機に1本部3署制とした。さらに、平成5年4月には本部3課制を4課制とし、東雲・的場・美原の各出張所をそれぞれ西・東・亀田の各消防署に統合し、業務の効率化を図った。平成13年4月には函館市の第3次行財政改革に基づく大部大課制のなかで、本部4課制を3課制とするなど、新たな消防行政の課題や多様な市民ニーズに柔軟に対応できるよう、消防機構の見直しを図った。

また、平成16年8月には、救急件数の増加、人口の減少および市街地形成の変化など近年の消防を取り巻く環境を踏まえ、新たな消防体制を構築するため、「消防組織機構再編計画」を策定し、組織の見直しにあわせ庁舎整備を進めることとし、同年12月1日には戸井町、恵山町、榎法華村および南茅部町が編入合併となったことから、各町村の消防署を東消防署管轄の南茅部支署、戸井出張所、恵山出張所、榎法華出張所とした。平成17年3月31日に西消防署港出張所を亀田消防署亀田本町出張所に統合させるため閉庁、平成18年4月1日には、組織を大きく見直し、2署制とするため西消防署と亀田消防署を統合して北消防署とし、東消防署を高松町に移転して庁舎を新築、あわせて同署湯川出張所を廃止した。また、消防本部に

救急課を新設、亀田本町出張所を亀田本町支署、旧東消防署を的場支署とし、これにより1本部（4課）2消防署3支署11出張所となった。次いで、全面改築していた亀田本町支署庁舎が平成19年3月に竣工、平成20年3月31日をもって松陰出張所を的場支署に統合するため閉庁、平成21年3月には全面改築した的場支署庁舎が竣工し、平成22年4月1日には、古川出張所と戸井出張所を統合した小安出張所の庁舎を新築した。さらに、花園出張所と鍛治出張所を統合した本通出張所の庁舎を新築し平成23年4月1日から業務を開始、平成24年3月には全面改築していた北消防署が竣工、平成25年4月1日には、弥生出張所と青柳出張所を統合した末広出張所の庁舎を新築、体制を1本部（4課）2消防署3支署7出張所に再編し、次いで平成26年3月には庁舎を移転し、南茅部支署が竣工、平成27年4月1日には恵山出張所と榎法華出張所を統合した日ノ浜出張所の新築をもって、平成16年に策定した「消防組織機構再編計画」が完了し、1本部2消防署3支署6出張所に再編して防災体制の強化と効率化を図った。さらに、平成28年4月1日には消防指令業務の重要度や困難性に鑑み、消防指令センターを独立させ指令1課、指令2課を、違反処理等の指導業務強化を目的とし、指導課をそれぞれ新設した。

通信施設については、昭和46年10月15日通信指令室を新築して消防救急指令装置を設置し、ふくそうする消防・救急の通信指令を一元化して効率化を図ってきたが、同施設の経年老朽化と複雑多様化する災害に対応できる通信施設の整備を進め、消防本部庁舎新築に併せ、平成2年4月1日庁舎新築第1期工事完了と同時に、コンピューター搭載の消防緊急情報システムに更新した。平成4年12月4日からは函館市ひとり暮らし老人等緊急通報システム事業により消防本部と市福祉事務所にセンターを設け、消防緊急情報システムと完全連動させた。また、平成12年4月1日には119番通報の発信場所を特定できる「発信地表示システム」を導入し、災害事案処理の迅速化を図り、平成14年12月1日に老朽化していた電話交換装置3機を最新デジタル電子交換装置へ更新した。

平成18年4月1日、戸井町、恵山町、榎法華村、南茅部町との合併後からの懸案事項であった合併地域からの119番通報の受信と発信地表示や消防組織機構再編に対応する消防通信システムの整備強化を図るとともに、平成24年4月1日には、消防緊急情報システムの更新等に伴い通信指令室を改修し、災害事案処理の迅速化を図った。

平成28年4月1日からは、消防救急無線をアナログ方式からデジタル方式へ変更し運用を開始、不感地帯の解消や秘匿性の向上、電波の有効活用が可能となった。

また、平成30年4月1日には、外国人観光客等からの119番通報に迅速・的確に対応するため、119番通報多言語通訳サービスの運用を開始、令和2年7月1日には、聴覚や発語の障がいにより音声通話が困難である方が携帯電話やスマートフォンのインターネット機能を通して119番通報を行うことができるNet119緊急通報システムの運用を開始した。

消防団については、平成16年12月1日の市町村合併に伴い、5団46分団からなる連合消防団を組織し、地域に密着した防災機関の確立に努めていたが、平成21年4月1日から、消防団組織の見直しにより、戸井消

防団第1分団と第6分団を統合し、第1分団としたことにより、函館市の消防団体制を5団45分団とし、平成25年4月1日には、災害発生時の拠点場所として旧弥生出張所を函館消防団活動拠点施設として運用を開始した。

平成22年度には、地域防災力の中核となる消防団の救助技術向上を図るため、総務省消防庁から消火資機材のほか、救助資機材を装備した多機能型車両の無償貸与を受け、平成25年度には一般社団法人日本損害保険協会から軽消防自動車（小型動力ポンプ積載）の寄贈があった。

表彰関係では、消防庁長官から竿頭綬が平成13年3月8日および平成30年3月7日に戸井消防団、平成20年3月7日に南茅部消防団、平成21年3月6日に函館消防団、椴法華消防団（函館市消防団は平成29年3月8日にも函館市消防本部と連名で授与）、平成22年3月5日に恵山消防団へ、また、表彰旗が平成22年3月5日に戸井消防団、平成26年3月5日に南茅部消防団、平成28年3月9日椴法華消防団、平成29年3月8日恵山消防団へそれぞれ授与された。

一方予防行政については、一般住宅への防火訪問等による住宅用火災警報器の設置促進を図り、また、査察対象物の立入検査を通じて、消防用設備等の維持管理はもとより、市民との対話による心の通った消防行政と自主防火管理の徹底に努めており、さらにこれらを市民一人ひとりのものとするため、昭和9年3月21日の函館大火にちなんで毎月21日を「防火の日」と定め、きめ細かい予防活動を展開している。

この間当市では、昭和28年3月国家消防本部から優良消防機関として第1回の表彰を受けた。また、昭和35年7月1日「国民安全の日」が創設されたが、防火思想の普及と消防力の充実に特に優秀な成績をあげ、国民安全に寄与したものとして全国の消防機関に先がけて第1回の内閣総理大臣表彰を受賞、翌36年3月6日には全国で初めて市議会の議決により「安全都市」を宣言し、市民と消防機関とが一体となり災害のない、明るい都市建設を目指している。

平成23年3月3日、平成29年3月8日には、優良消防機関として消防庁長官から竿頭綬が授与された。

広域応援については、平成5年7月12日発生の北海道南西沖地震の際に、被害の最も大きかった奥尻島へ60名の職員を派遣し、救援活動等に従事、その功績が認められ平成6年7月28日に消防庁長官表彰を受賞した。また、平成12年3月30日から平成12年5月19日の51日間に有珠山噴火災害に延べ人員896名、延べ車両245台を派遣し、救援救護活動等に従事、平成12年8月18日に消防庁長官褒状を授与され、平成13年8月30日には北海道知事表彰を受章した。平成15年9月28日に発生した苫小牧出光興産株北海道製油所タンク火災に際し、火災発生の虞のあるタンクの危険排除のため予防支援活動の応援体制が実施され、平成15年10月11日の第1次応援隊から平成15年10月21日の第3次応援隊までの11日間に延べ人員83名、延べ車両26台を派遣し、支援活動等に従事、その功績が認められ、平成15年12月22日に北海道知事表彰を受章した。さらに、平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震の際に、最も被害の大きかった勇払郡厚真町へ9月6日から10日までの5日間に延べ人員24名、延べ車両6台を派遣し、救助活動等に従事、その功績が認められ、平成31年3月18日に北海道知事表彰を受章した。

緊急消防援助隊については、平成23年3月11日に発生した東日本大震災に伴い、北海道隊として3月16日から5月1日まで宮城県石巻市へ救助隊や後方支援隊等、延べ21隊、人員71名を派遣し、行方不明者の捜索活動等に従事した。

その他として、平成17年9月6日、7日に緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練を参加部隊174隊、参加人員690名で開催予定であったが、台風14号の来襲により訓練前日に中止が決定となった。

また、平成20年7月7日から9日までの3日間の日程で北海道洞爺湖サミットが開催されたことに伴い、消防特別警戒部隊として5日から11日までの7日間に指揮隊8名、救助隊10名、予防警戒員2名の計20名を派遣し警戒活動等に従事し、平成20年9月10日に消防庁長官から褒状を授与された。

令和2年(2020年)中の火災発生状況については、火災件数68件、焼損床面積932平方メートル、死者5名で前年に比べ火災件数は約1パーセントの減となった。一方で、救急出場については、出場件数14,404件、搬送人員は13,613人となっており、前年に比べ出場件数で2,029件、搬送人員で1,994人減少し、出場件数、搬送人員とも平成24年以来の減となった。

令和2年度(2020年度)中の消防車両の整備については、水槽付消防ポンプ自動車2台、消防広報車1台、特殊救急自動車1台および小型動力ポンプ付積載車1台を更新した。

寄付採納として、日本中央競馬会函館競馬場からダブルコンブーストノズル（放水器具）の寄贈があった。

消防機関配置図



名 称		所 在 地
消 防 本 部		東雲町 5 番 9 号
北 消 防 署	北 消 防 署	美原 3 丁目 3 6 番 1 0 号
	龟 田 本 町 支 署	龟田本町 4 番 1 号
	末 広 出 张 所	末広町 2 1 番 3 号
	大 縄 出 张 所	大縄町 2 0 番 1 号
	桔 梗 出 张 所	桔梗町 3 8 6 番地 1
東 消 防 署	東 消 防 署	高松町 2 6 9 番地 2
	的 場 支 署	的場町 2 5 番 3 4 号
	本 通 出 张 所	本通 4 丁目 1 7 番 3 5 号

南茅部・小安・恵山・榎法華地域



名 称		所 在 地
東消防署	南茅部支署 小安出張所 日ノ浜出張所	川汲町1520番地2 小安町525番地1 日ノ浜町170番地7

消防団分団配置図

函館消防団



戸井・恵山・榎法華・南茅部消防団



函館市人口・世帯の推移

年別	区分	世帯	人口		
			男	女	計
昭和 10		44,151	123,142	112,410	235,552
昭和 15		44,113	112,437	111,770	224,207
昭和 22		48,466	117,847	121,745	239,592
昭和 25		51,662	122,942	129,805	252,747
昭和 30		54,648	131,335	136,601	267,936
昭和 35		62,128	130,037	141,126	271,163
昭和 40		72,676	133,376	147,653	281,029
昭和 45		83,921	138,356	153,930	292,286
昭和 50		96,723	145,386	162,067	307,453
昭和 55		107,538	151,468	168,686	320,154
昭和 60		110,703	149,253	169,941	319,194
平成 2		114,093	141,771	165,478	307,249
平成 7		119,277	137,305	161,576	298,881
平成 12		121,779	131,725	155,912	287,637
平成 17		128,411	134,868	159,396	294,264
平成 22		126,180	127,046	152,081	279,127
平成 27		123,950	120,376	145,603	265,979
令和 2		141,221	115,202	138,138	253,340
令和 3		140,972	113,482	136,540	250,022

[注] 上記の人口・世帯は国勢調査による。

(ただし、令和3年の人口・世帯調査は3月末日の住民基本台帳による。)

消防吏員・消防車等の世帯人口割合

区分	人口	世帯	面積
函館市	250,022	140,972	677.87 km ²
消防吏員 1人当たり	635	358	1.72 km ²
消防車 1台当たり	5,435	3,065	14.7 km ²
署所 1箇所当たり	22,729	12,816	61.62 km ²

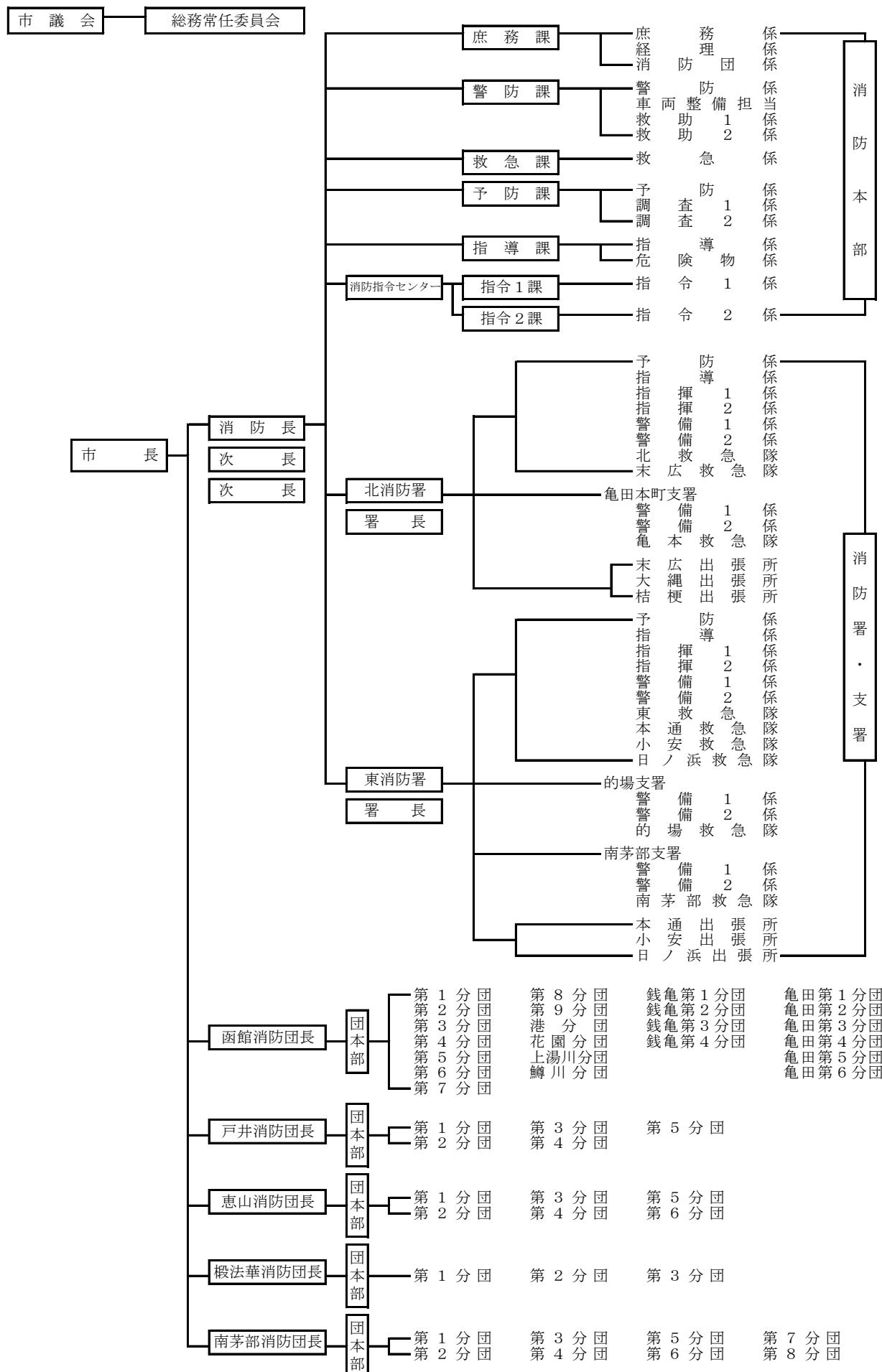
現有消防力

種別	現有	
	本部・署管理	団管理
署所の数	11	
消防ポンプ自動車(水槽付含)	27	4
化学生動車	2	
はしご自動車	2	
救助工作車	2	
水難救助車	1	
指揮車	2	
搬送車	2	
救急自動車	15	
小型動力消防ポンプ	7	15
小型動力消防ポンプ付積載車	1	23
消防水利	3,280	
消防吏員	394(うち女性8)	
消防団員	1,086(うち女性73)	

令和2年主要行事等

1月 7日	消防出初式を函館アリーナにおいて実施
15日～21日 27日	防災とボランティア週間における広報活動および応急手当普及活動を実施 文化財防火デーにあたり真宗大谷派東本願寺函館別院において消防訓練を実施
2月20日・21日	甲種防火管理新規講習を実施
4月20日～30日	春の火災予防運動を実施
6月 1日・2日 7日～13日	昇任資格試験を実施 危険物安全週間を実施
7月13日	消防殉職・功労者消防碑において慰靈祭を実施
9月 2日～30日 24日・25日	「救急の日」および「救急医療週間」にあたり応急手当普及啓発活動を実施 甲種防火管理新規講習を実施
10月13日 15日～31日 17日 22日・23日 27日 29日 30日	函館市防災総合訓練（防災関係機関）に参加（港町ふ頭） 秋の火災予防運動を実施 第44回北海道救急医学会学術集会（WEB開催） 甲種防火管理新規講習を実施 防災管理新規講習を実施 甲種防火管理再講習を実施 甲種防火管理再講習および防火・防災管理再講習を実施
11月 5日・6日 9日 11日	甲種防火管理新規講習を実施 「119番の日」にあたり機能別消防団員による外国語研修を実施 恵山火山噴火防災対策訓練兼函館市防災総合訓練（住民参加型）に参加（恵山地区）
12月 1日～31日 2日	歳末火災特別警戒を実施 日本中央競馬会函館競馬場からダブコンブーストノズル（放水器具）の寄贈を受ける

消防機構



事務分掌

消防本部

庶務課

庶務係

- 1 職員の人事に関すること。
- 2 職員の保健および福利厚生に関すること。
- 3 文書に関すること。
- 4 公印の管守に関すること。
- 5 音楽隊に関すること。
- 6 その他の課および課内の他の所管に属しないこと。

経理係

- 1 経理に関すること。
- 2 物品の購入および保管に関すること。
- 3 財産の管理に関すること。
- 4 消防施設の整備計画に関すること。

消防団係

- 1 消防団に関すること。

警防課

- 1 消防機器の整備に関すること。
- 2 消防機器に係る指導に関すること。
- 3 整備工場に関すること。

警防係

- 1 災害時の活動に関すること。
- 2 警防計画に関すること。
- 3 消防訓練に関すること。
- 4 職員の研修に関すること。
- 5 消防水利施設に関すること。
- 6 警防技術の調査研究に関すること。
- 7 緊急消防援助隊および消防の相互の応援に関すること。
- 8 その他課内の他の所管に属しない警防事務に関すること。

救助1係、救助2係

- 1 救助業務に関すること。
- 2 救助統計に関すること。
- 3 救助訓練に関すること。
- 4 消防総合訓練センターに関すること。

救急課

救急係

- 1 救急隊の運用に関すること。
- 2 救急隊員の指導養成に関すること。
- 3 救急業務に係る関係機関との連絡調整に関すること。
- 4 救急統計に関すること。
- 5 応急手当の普及および啓発に関すること。
- 6 その他救急業務に関すること。

予防課

予防係

- 1 火災予防の指導および広報に関すること。
- 2 建築許可等に係る同意に関すること。
- 3 防火対象物等の予防統計に関すること。
- 4 その他課内の他の所管に属しない予防事務に関すること。

調査1係、調査2係

- 1 火災の原因および損害の調査に関すること。
- 2 水火災等の調査および統計に関すること。

指導課

指導係

- 1 火災予防査察に関すること。
- 2 火災予防に係る違反処理に関すること。
- 3 その他課内の他の所管に属しない指導業務に関すること。

危険物係

- 1 危険物製造所等の許認可に関すること。

2 危険物、指定可燃物等に関すること。

消防指令センター

- 1 通信施設の整備に関すること。
- 2 消防本部の情報ネットワークに関すること。

指令1課、指令2課

指令1係、指令2係

- 1 消防通信の運用および通信施設の維持管理に関すること。
- 2 出動および警備に係る消防通信指令に関すること。
- 3 火災警報および気象に関すること。
- 4 その他消防通信指令に関すること。

消 防 署

指揮1係、指揮2係

- 1 消防部隊の運用および統制に関すること。
- 2 消防部隊の安全管理に関すること。
- 3 警防技術の調査研究および指導に関すること。
- 4 火災の原因および損害の調査その他災害の調査ならびに統計に関すること。
- 5 公印の管守に関すること。
- 6 消防署の庶務に関すること。

警備1係、警備2係

- 1 水火災等の予防、警戒および鎮圧に関すること。
- 2 救急および救助業務に関すること。
- 3 防御計画および消防訓練に関すること。
- 4 職員の教養訓練に関すること。
- 5 消防地理および消防水利の調査保全に関すること。
- 6 消防機器の保全および点検に関すること。
- 7 火災予防査察に関すること。
- 8 火災予防の相談、指導および広報に関すること。
- 9 火災の原因および損害の調査その他災害の調査に関すること。
- 10 消防団に関すること。
- 11 その他署内の他の所管に属しないこと。

予防係

- 1 消防用設備等の審査および検査に関すること。
- 2 火災予防の相談、指導および広報に関すること。
- 3 火災の原因および損害の調査その他災害の調査に関すること。
- 4 予防統計に関すること。
- 5 その他予防事務に関すること。

指導係

- 1 火災予防査察に関すること。
- 2 火災予防に係る違反処理に関すること。
- 3 防火対象物の点検等に関すること。

救急隊

- 1 救急業務に関すること。
- 2 救急統計に関すること。
- 3 応急手当の講習および指導に関すること。
- 4 その他消防業務に関すること。

支 署

警備1係、警備2係

- 1 水火災等の予防、警戒および鎮圧に関すること。
- 2 機動的な消防活動に関すること。
(函館市東消防署南茅部支署を除く。)
- 3 救急および救助業務に関すること。
- 4 防御計画および消防訓練に関すること。
- 5 職員の教養訓練に関すること。
- 6 消防地理および消防水利の調査保全に関すること。

7 消防機器の保全および点検に関すること。

- 8 火災予防査察に関すること。
- 9 火災予防の相談、指導および広報に関すること。
- 10 火災の原因および損害の調査その他災害の調査に関すること。
- 11 公印の管守に関すること。
- 12 支署の庶務に関すること。
- 13 消防団に関すること。
- 14 その他消防業務に関すること。

救急隊

- 1 救急業務に関すること。
- 2 救急統計に関すること。
- 3 応急手当の講習および指導に関すること。
- 4 その他消防業務に関すること。

出 張 所

- 1 水火災等の予防、警戒および鎮圧に関すること。
- 2 救急および救助業務に関すること。
- 3 防御計画および消防訓練に関すること。
- 4 職員の教養訓練に関すること。
- 5 職員の研修に関すること。
(函館市北消防署桔梗出張所に限る。)
- 6 消防地理および消防水利の調査保全に関すること。
- 7 消防機器の保全および点検に関すること。
- 8 消防総合訓練センターに関すること。
(函館市北消防署桔梗出張所に限る。)
- 9 火災予防査察に関すること。
- 10 火災予防の相談、指導および広報に関すること。
- 11 火災の原因および損害の調査その他災害の調査に関すること。
- 12 消防団に関すること。
- 13 その他消防業務に関すること。

消防予算

区分	令和3年度予算額	構成比
消防費	666,184,000円	100.00%
常備消防費	489,021,000円	73.40%
非常備消防費	177,163,000円	26.60%
1世帯当たりの消防費		市民1人当たりの消防費
4,726円		2,665円
消防職員費		3,147,836,000円

一般会計との比較

年度別予算	一般会計	消防費	構成比
令和元年度 予算現額	135,620,000,000円	685,532,000円	0.51%
令和2年度 当初予算額	134,850,000,000円	814,550,000円	0.60%
令和3年度 当初予算額	134,300,000,000円	666,184,000円	0.50%

常備消防費

管理運営費	116,520,000円
消防活動費	254,995,000円
消防緊急情報システム関係経費	96,652,000円
消防庁舎、その他維持補修費	5,748,000円
2020 東京オリンピック警備体制応援所要経費	4,071,000円
負担金	11,035,000円
総額	489,021,000円

非常備消防費

消防団員報酬	83,307,000円
管理運営費	35,348,000円
消防活動費	30,174,000円
消防団器具置場、その他維持補修費	500,000円
負担金	27,834,000円
総額	177,163,000円

職員配置状況

所属	階級別	消防正監		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他 の職員	計
		消防長	次長									
消防本部	消防長	1										1
	次長		2									2
	課長			1								1
	(北海道防災航空室)					[1]						1
	(北海道消防学校)				[1]							1
	庶務係				1	1	4		10		16	
	経理係				1	1	1				3	
	消防団係				1	1	1				3	
	課長			1								1
	警防係				1	1			1		3	
	車両整備担当				1	1					2	
	救助1・2係				2	4	13		4		23	
	課長			1							1	
	救急係				1	1	1《1》				4	
	課長			1							1	
	予防係				1	1	2				4	
	調査1・2係				2	2	2				6	
	課長			1							1	
	指導係				1	1	1				3	
	危険物係				1	1	1				3	
指令センター	センター長		(1)									0
	副センター長			1								1
	課長			1								1
	指令1係				1							9
	課長			1								1
	指令2係				1	2	4		1		8	
計		1	2	8	16	20	36	0	17	0	100	
北消防署	署長・副署長		1	3								4
	予防係				1	1	1					3
	指導係				1	1						2
	指揮1・2係				2	4	2					8
	警備1・2係				2	4	5	1	15		27	
	救急隊(北・末広)				2	4	10《1》		3		20	
	支署長			1								1
	警備1・2係				2	4	5		10		21	
	救急隊				1	2	3		4		10	
	末広出張所				1	1	3《1》		6		12	
	大繩出張所				1	1	5		4		11	
	桔梗出張所				1	2	3		5		11	
	計	0	1	4	14	24	39	1	47	0	130	
東消防署	署長・副署長		1	3								4
	予防係				1	1	1					3
	指導係				1	1						2
	指揮1・2係				2	4	2					8
	警備1・2係				2	4	7《3》		8		24	
	救急隊(東・本通・小安・日ノ浜)				4	8	15		10		37	
	支署長			1								1
	警備1・2係				2	4	9		7		22	
	救急隊				1	2	5		2		10	
	支署長			1								1
	警備1・2係				2	2	3	2	1		10	
	救急隊				1	2	4	1	2		10	
	本通出張所				1	1	4		6		12	
	小安出張所				1	1	3		5		10	
	日ノ浜出張所				1	1	4		4		10	
計		0	1	5	19	31	60	3	45	0	164	
総数		1	4	17	49	75	135	4	109	0	394	

※ () は次長兼務, [] は併任および派遣, 《 》 は再任用

階級別職員の勤続年数

勤続年数\階級	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他職員	計
1年未満								10		10
1年以上2年未満								12		12
2〃3〃								14		14
3〃4〃								9		9
4〃5〃								15		15
5〃6〃						1		16		17
6〃7〃						9		12		21
7〃8〃						9		9		18
8〃9〃						17		5		22
9〃10〃					1	10		7		18
10〃11〃					1	7				8
11〃12〃					1	6				7
12〃13〃					1	6				7
13〃14〃					9	10				19
14〃15〃					1	5				6
15〃16〃					4	3				7
16〃17〃				2	7	6				15
17〃18〃					8	5				13
18〃19〃				2	4	5				11
19〃20〃				1	1		1			3
20〃21〃				4	4	1	1			10
21〃22〃				1	3	1				5
22〃23〃				2	2					4
23〃24〃				3	2	2	1			8
24〃25〃				1	6	2				9
25〃26〃			1	6	2	1				10
26〃27〃			2	5	7	1				15
27〃28〃				3						3
28〃29〃			1	3	1	4	1			10
29〃30〃				1	2					3
30年以上	1	4	13	15	8	18				59
総 数	1	4	17	49	75	129	4	109		388
平均勤続年数	39.0	37.8	31.5	27.0	20.6	15.6	22.5	4.1		15.8

※再任用職員(6名)を除く

階級別職員の年齢

年齢	階級	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他 の職員	計
18									2		2
19									4		4
20									11		11
21									10		10
22									5		5
23									13		13
24									16		16
25									19		19
26						2			9		11
27							6		9		15
28							14		5		19
29							9		1		10
30							11		3		14
31						1	14		2		17
32						1	8				9
33						1	6				7
34						7	9				16
35						5	4				9
36						7	3				10
37						5	4				9
38						9	3	1			13
39				1	1						2
40				3	4	2	1				10
41				1	3	3	1				8
42				1	2	2					5
43				3	1	2					6
44				6	5	3					14
45				8	3	1					12
46				7	6	1					14
47				2	2	1					5
48			1	1	3			1			6
49			2		1						3
50			1	1			2				4
51				1	1	1					3
52			2		1	2					5
53				1	1	1					3
54		1	1	3			1				6
55		1	3	2			1				7
56			2		1	4					7
57			3	2			3				8
58	1	1	1	3	2	3					11
59		1	1	3	2	3					10
60											0
60（再任用）											0
61（再任用）							4				4
62（再任用）							2				2
63（再任用）											0
計		1	4	17	49	75	135	4	109	0	394
平均		58.0	56.5	54.1	48.0	41.3	37.1	41.8	23.9	0.0	36.6
再任用(6名)を除いた平均							36.5				36.4

任用および退職

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

階級区分		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他職員	計
採用	正規							12		16	
	再任用						4				
昇任		1	1	3	7	8	15			35	
退職	正規		1	1	1		1		2	7	
	再任用						1				

公務災害調

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

区分 階級		災害出動中	訓練中	業務中	その他
消防司令長					
消防司令					
消防司令補		1			
消防士長					
消防士					1
計		1	0	0	1

消防職員表彰

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

年度 表彰区分		平成30年度	令和元年度	令和2年度
消防庁長官		2	0	1
北海道知事		16	9	9
全国消防長会長		5	3	3
全国消防協会会長		1	1	1
日本消防協会会長		8	7	5
北海道消防協会会長		15	11	5
消防長	火災防ぎよ			
	救助			
	救急	10	10	
	永年功労			
	その他	5	4	
消防署長	火災防ぎよ			
	救助			
	救急			7
	その他			1

学校教育・職員研修・市職員研修

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

種別	階級	消防 正 監	消防 監	消防 司 令 長	消防 司 令	消防 司 令 補	消防 士 長	消防 副 士 長	消 防 士
消防 大 学 校	幹 部 科	2				2			
	上 級 幹 部 科								
	警 防 科								
	救 助 科								
	救 急 科	1				1			
	予 防 科								
	新 任 教 官 科	1				1			
北海道消防学校	初 任 教 育	19							19
	警 防 科								
	予 防 査 察 科								
	危 険 物 科								
	火 災 調 査 科								
	救 急 科	6							6
	救 助 科								
	幹 部 教 育 幹 部 科								
	はしご自動車運用課程								
	大規模災害広域応援現場指揮課程								
	水 難 救 助 課 程								
	気 管 挿 管 再 認 定 講 習	6				1	4	1	
	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡による気管挿管認定講習	3					3		
	処置拡大2行為講習	1							1
救 急 救 命 九 州 研 修 所									
救 急 救 命 東 京 研 修 所	2						2		
消 防 本 部 新 任 者 研 修	12								12
市職員研修	新 任 職 員 研 修	10			3	7			
	人 事 評 価 者 研 修	3			3				
	ク レ ー ム 対 応 研 修								
	政 策 法 務 研 修								
	異 業 種 交 流 研 修								
	世 代 間 交 流 研 修								
	折衝力・交渉力向上研修								
	タ イ ム マ ネ ジ メ ン ト 研 修								
	説 明 力 向 上 研 修	1						1	
	職 員 国 内 視 察 研 修								
	メンタルヘルス研修								
	計	67			6	12	7	4	38

職員の免許・特殊技能資格取得状況調

区分		階級	合計	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	
自動車運転・整備士	大型	型	151		1	10	23	42	67	2	6		
	中型	型	82				2	16	33	2	29		
	中型(8t限定)	型	67	1	3	7	23	15	18				
	準中型	中型	2								2		
	準中型(5t限定)	型	62				1	2	16		43		
	普通	通	29						1		28		
	大型	特	殊	10				3	6		1		
	シヤシ	整	備	3			1	1	1				
	ガソリン	整	備	2			1		1				
危険物取扱者	甲種		7			1	3		3				
	乙種		109		3	10	21	32	33		10		
	丙種		4				1	1	1		1		
通信関係	第3級	総合無線通信士											
	第4級	海上無線通信士											
	第2級	陸上特殊無線技士	10	1			2	4	2		1		
	第3級	〃	155			5	22	43	44		41		
消防設備関係	アマチュア無線技士		21		2	5	7	3	4				
	消防設備士	甲種	12	1		2	5	1	3				
		乙種	48	1	1	5	11	9	18		3		
	消防設備点検資格者	1種											
		2種	1				1						
	予防技術資格者	防火査察	53		1	6	10	11	20		5		
		消防用設備等	34		1	7	10	7	9				
		危険物	14			2	4	5	3				
	防火対象物点検資格者		1					1					
救急関係	救急救命士		77		1	2	10	24	26		14		
	救急資格者	救急標準課程	143			3	17	29	68	3	23		
		救急II課程	11	1		1	2	1	6				
		救急I課程	3			1	1		1				
防災士			44		1	7	19	15	2				
玉掛け技能			74	1	1	5	19	22	26				
小型移動式クレーン運転			71		1	8	21	21	18	1	1		
床上クレーン運転			1						1				
高所作業車運転技能			2				1			1			
タイヤの空気充てん			1							1			
足場組立等作業主任者			4			1	2		1				
有機溶剤作業主任者			2				1	1					
ガス溶接技能講習			28		2	4	7	5	7		3		
酸素欠乏危険作業主任者			46		2	5	19	11	9				
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者			23				8	9	6				
衛生管理士			15		1	2	4	7	1				
潜水士			87	1		3	19	31	29	1	3		
小型船舶操縦士			44	1		4	13	10	13	1	2		
ボイラーテchnician			9				2	1	2		4		
電気溶接技能師			10			2	5	2	1				
伐木作業者安全衛生特別教育			3					3					
地域スポーツ指導員			2			1	1						
公認体力テスト判定員													
特別管理産業廃棄物管理責任者			1						1				
低圧電気取扱者			2				1		1				

団員の定員および実員

令和3年4月1日現在

階級区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	総数
定 員	5	14	51	49	124	175	802	1,220
実 員	5	14	51	47(2)	96(2)	140(5)	733(64)	1,086(73)

団員の配置

函館市函館消防団

階級区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	総数
本 部	1	6	6	1(1)	5(1)	3(3)	45(38)	67(43)
第 1 分 団			1	1	2	3	16	23
第 2 分 団			1	1	2	3	12	19
第 3 分 団			1		2	1	6	10
第 4 分 団			1	1	2	3	15	22
第 5 分 団			1	1	3	4	24	33
第 6 分 団			1	1	2	4	15	23
第 7 分 団			1	1	1	3	8	14
第 8 分 団			1	2	3	4	20	30
第 9 分 団			1	1	2	4	18	26
港 分 団			1	1	1	1	16	20
花 園 分 団			1	1	4	5	30	41
上 湯 川 分 団			1	1	3	4	22	31
鰐 川 分 団			1	1	1	3	10	16
錢 亀 第 1 分 団			1	1	3	4	24	33
錢 亀 第 2 分 団			1	2	2	4	18	27
錢 亀 第 3 分 団			1		3	3	12	19
錢 亀 第 4 分 団			1	1	2	3	15	22
亀 田 第 1 分 団			1	1	3	4	19	28
亀 田 第 2 分 団			1	1	2	3	16	23
亀 田 第 3 分 団			1	1	2	4	20	28
亀 田 第 4 分 団			1	1	3	4	22	31
亀 田 第 5 分 団			1	1	4	6	31	43
亀 田 第 6 分 団			1	1	2	3	16	23
	1	6	29	24(1)	59(1)	83(3)	450(38)	652(43)

※ () は女性消防団員を内書きしたもの

函館市戸井消防団

区分	階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	総数
本 部		1	2					5(5)	8(5)
第 1 分 団				1	1	3	3	19	27
第 2 分 団				1	1	1	2	8	13
第 3 分 団				1	1	1	2	10	15
第 4 分 団				1	1	1	2	8	13
第 5 分 団				1	1	2	3	13	20
		1	2	5	5	8	12	63(5)	96(5)

函館市恵山消防団

区分	階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	総数
本 部		1	2						3
第 1 分 団				1	1	2	3	13(2)	20(2)
第 2 分 団				1	1	2	3	20(4)	27(4)
第 3 分 団				1	1	2	3	14(2)	21(2)
第 4 分 団				1	1	2	3	13(2)	20(2)
第 5 分 団				1	1	2	3	13(3)	20(3)
第 6 分 団				1	1	1	2	8(4)	13(4)
		1	2	6	6	11	17	81(17)	124(17)

函館市榎法華消防団

区分	階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	総数
本 部		1	2						3
第 1 分 団				1	1	1	2	8	13
第 2 分 団				1	1	1	2	10	15
第 3 分 団				1	1	2	2	11	17
		1	2	3	3	4	6	29	48

函館市南茅部消防団

区分	階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	総数
本 部		1	2		1(1)	1(1)	2(2)	4(4)	11(8)
第 1 分 団				1	1	1	2	9	14
第 2 分 団				1	1	2	3	17	24
第 3 分 团				1	1	2	3	16	23
第 4 分 団				1	1	2	3	16	23
第 5 分 団				1	1	1	2	8	13
第 6 分 団				1	1	2	3	17	24
第 7 分 団				1	1	2	3	19	26
第 8 分 団				1	1	1	1	4	8
		1	2	8	9(1)	14(1)	22(2)	110(4)	166(8)

※ () は女性消防団員を内書きしたもの

団員の勤続年数

区分	階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	総数
5年未満						2	1	194(32)	197(32)
5年以上					1	2	14(1)	181(8)	198(9)
10年以上				1	1	5	18(3)	168(14)	193(17)
15年以上				4	5	14	46(1)	87(5)	156(6)
20年以上			1	7	14(1)	24(2)	29	51(1)	126(4)
25年以上			3	11	13(1)	21	19	41(4)	108(5)
30年以上		5	10	28	13	28	13	11	108
計		5	14	51	47(2)	96(2)	140(5)	733(64)	1,086(73)
平均		40.2	35.9	29.7	25.3	24.4	19.2	10.5	14.9

※ () は女性消防団員数を内書きしたもの

団員の年齢

区分	階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	総数
20歳未満								5(1)	5(1)
20歳以上								43(2)	43(2)
25歳以上							1	59(2)	60(2)
30歳以上							4	79(2)	83(2)
35歳以上					2	4	11(1)	122(7)	139(8)
40歳以上				1	4	9	22(1)	125(10)	161(11)
45歳以上				4	7	15(1)	32(2)	129(14)	187(17)
50歳以上			1	4	10(1)	19	32	78(14)	144(15)
55歳以上		1	3	12	13(1)	18(1)	23(1)	57(7)	127(10)
60歳以上		4	10	30	11	31	15	36(5)	137(5)
計		5	14	51	47(2)	96(2)	140(5)	733(64)	1,086(73)
平均		66.6	61.6	59.3	53.9	54.6	49.4	41.6	45.5

※ () は女性消防団員数を内書きしたもの

消防音楽隊

函館市消防音楽隊は、昭和60年5月21日に結成された。

音楽隊の目的は、奏楽によって消防職員および消防団員の情操の育成および士気の高揚を図り、併せて函館市および函館市民の公共的・社会活動に寄与し、もって消防に対する認識を高め、火災予防および広報活動の効果を挙げることにある。

1 活動状況 (令和2年中)

区分	練習	出演			
		市関係	消防機関	その他	計
回数	35		1		1

2 専任講師 渡邊廣氏

3 音楽隊配置状況

区分	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
消防本部	1			2			3
北消防署			1	2		5	8
東消防署		2	1	3		1	7
消防職員(小計)	1	2	2	7		6	18
消防団員	部長・班長・団員						21
総数							39

4 楽器編成

樂器名	ピコロ	フルート	クラリネット	バスクラリネット	ソプラノサックス	アルトサックス	テナーサックス	バリトンサックス	トランペット	ホルン	ユーフォニウム	トロンボーン	チューバ	パーカッシュ	ベイ	計
隊員			1			2	1		4		1	3	2	3	1	18
員数	団員	1	1	4	1	1	3	1	1	2	2	1	3			21

消防庁舎

名称	所在地	建物構造	建面積 (m ²)	延面積 (m ²)	竣工年月	敷地面積 (m ²)
本 部	東雲町5番9号	鉄骨鉄筋 コンクリート造6階建	780.43	3,662.77	H 3. 3	1,688.77
消防資機材倉庫	東雲町5番9号	鉄骨造2階建	158.40	316.80	H 2. 3	庁舎と 同一敷地
北 消 防 署	美原3丁目36番10号	鉄筋コンクリート造 2階建	810.91	1,565.42	H24. 3	2,909.96
亀田本町支署	亀田本町4番1号	鉄筋コンクリート造 2階建	472.20	938.68	H19. 3	1,344.85
末広出張所	末広町21番3号	鉄筋コンクリート造 2階建	439.12	814.23	H25. 3	1,307.36
大綱出張所	大綱町20番1号	鉄筋コンクリート造 2階建	506.28	798.78	H 4. 3	902.54
桔梗出張所 本部整備工場	桔梗町386番地1	鉄筋コンクリート造 2階建	609.06	722.34	H 5. 3	5,551.08
消 防 総 合 訓練センター ・消防訓練塔 (主 塔)	桔梗町386番地1	鉄骨鉄筋 コンクリート造8階建	129.20	499.20	H 5. 3	桔梗出張所と 同一敷地
・補助訓練塔 (副 塔)		鉄骨造4階建	73.77	193.49	H24. 3	
東 消 防 署	高松町269番地2	鉄筋コンクリート造 2階建	649.60	1,274.15	H18. 3	3,553.81
的 場 支 署	的場町25番34号	鉄筋コンクリート造 2階建	511.26	997.14	H21. 3	1,056.92
南茅部支署	川汲町1520番地2	鉄筋コンクリート造 2階建	407.61	800.00	H26. 3	1,271.75
本通出張所	本通4丁目17番35号	鉄筋コンクリート造 2階建	378.54	745.48	H23. 3	787.10
小安出張所	小安町525番地1	鉄筋コンクリート造 2階建	383.42	760.00	H22. 3	1,328.41
日ノ浜出張所	日ノ浜町170番地7	鉄筋コンクリート造 2階建	408.11	804.30	H27. 3	1,874.44

車両配置

配 置		車両種別		ポンプ車	タンク車	指揮車	救助工作車	水難救助車	はしご車	屈折はしご車	化学生車	搬送車	救急車	その他の車両
計														
消	防	本	防	部署	署	18	1	1	2	1	1	1	2	12
北	消	本	支	署	所	10	1	1	2	1	1	1	2	3
亀	末	大	出	張	署	6	1	1	2	1	1	1	1	1
東	大	桔	出	張	署	3	1	2	3	2	1	1	2	1
的	桔	東	出	支	署	4	1	2	2	2	1	1	2	3
本	的	本	消	防	署	2	1	2	1	2	1	1	1	1
南	通	本	通	支	署	10	1	2	1	2	1	1	2	1
小	茅	茅	出	張	署	6	1	2	2	2	1	1	2	1
日	安	安	部	支	署	3	1	2	2	2	1	1	2	1
ノ	ノ	ノ	出	張	所	5	1	2	2	2	1	1	2	1
概	法	法	浜	華	所	3	1	2	2	2	1	1	2	1
本	本	本	消	消	團	4	1	2	2	2	1	1	2	1
部	部	部	署	署	本	1	1	1	1	1	1	1	1	1
消防車両等合計		53	4	23	2	2	2	1	1	1	2	2	15	
その他の車両合計		22												22
総 数		75												

ポンプ車

区分 配 置	車名	整理番号	購入年月	馬力(PS)	型別	ポンプ製作所 および型式	級別	経過年数	備考
北 消 防 署	日野(中型)	5	H25. 03	210	CD-II	トライケミカル2段 バランスタービン	A2級	8	4WD ABS(ホースカ-付)
亀田本町支署	日野(中型)	6	H25. 11	220	〃	森田2段 バランスタービン	〃	7	4WD ABS(ホースカ-付)
東 消 防 署	日野(中型☆)	1	H18. 02	220	〃	森田2段 バランスタービン	〃	15	4WD ABS
的 場 支 署	日野(中型)	7	H26. 03	220	〃	トライケミカル2段 バランスタービン	〃	7	4WD ABS(ホースカ-付)

※ 中型☆は車両総重量 5t 以上 8t 未満の車両

タンク車

区分 配 置	車 名	整理 番号	購 入 年 月	馬 力 (PS)	型式	ポンプ製作所 および型式	級別	経過 年数	備 考 (積 載 水)
警 防 課	いすゞ (中型)	28	H24. 03	210	II	日本機械2段 バランスターピン	A2級	9	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
北 消 防 署	日 野 (中型)	43	R03. 01	240	〃	森田2段 バランスターピン	〃	0	4WD ABS (2,000)
	いすゞ (中型)	38	H13. 03	225	〃	日本機械2段 バランスターピン	〃	20	4WD ABS (2,000) 非常用
亀田本町支署	いすゞ (中型)	34	H28. 02	210	〃	ドライエミカル2段 バランスターピン	〃	5	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
末 広 出 張 所	日 野 (中型)	26	H22. 12	210	〃	日本機械2段 バランスターピン	〃	10	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
	日 野 (中型)	25	H22. 03	210	〃	〃	〃	11	4WD ABS (2,000) (ホースカー付) 非常用
大 繩 出 張 所	日 野 (中型)	33	R02. 01	240	〃	森田2段 バランスターピン	〃	1	4WD ABS (2,000)
	日 野 (中型)	21	H20. 02	219	〃	日本機械2段 バランスターピン	〃	13	4WD ABS (2,000) (ホースカー付) 非常用
	三 菱 (中型)	42	H15. 02	220	〃	森田2段 バランスターピン	〃	18	4WD ABS (2,000) 非常用
桔 梗 出 張 所	いすゞ (中型)	23	H21. 03	210	〃	森田2段 バランスターピン	〃	12	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
	いすゞ (中型)	37	H09. 01	210	〃	〃	〃	24	4WD ABS (2,000) 非常用
東 消 防 署	日 野 (中型)	30	H31. 02	240	〃	ドライエミカル2段 バランスターピン	〃	2	4WD ABS (2,000)
	いすゞ (中型)	41	H14. 02	225	〃	森田2段 バランスターピン	〃	19	4WD ABS (2,000) 非常用
的 場 支 署	三 菱 (中型)	22	H21. 02	240	〃	日本機械2段 バランスターピン	〃	12	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
本 通 出 張 所	日 野 (中型)	44	R03. 02	240	〃	ドライエミカル2段 バランスターピン	〃	0	4WD ABS (2,000)
	日 野 (中型)	24	H22. 03	210	〃	日本機械2段 バランスターピン	〃	11	4WD ABS (2,000) (ホースカー付) 非常用
南 茅 部 支 署	いすゞ (中型)	27	H24. 03	210	〃	〃	〃	9	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
	いすゞ (中型)	20	H17. 02	190	〃	森田2段 バランスターピン	〃	16	4WD (2,000) 非常用
小 安 出 張 所	いすゞ (中型)	35	H28. 02	210	〃	吉谷機械製作所 バランスターピン	〃	5	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
	いすゞ (中型)	36	H07. 03	170	I-A	日本機械2段 バランスターピン	〃	26	4WD ABS (1,500) 非常用
日 ノ 浜 出 張 所	日 野 (中型)	29	H24. 12	210	II	〃	〃	8	4WD ABS (2,000) (ホースカー付)
	日 野 (中型)	133	H12. 01	220	I-A	〃	A1級	21	4WD (1,600) 非常用
般法華消防団本部	日 野 (中型)	100	H12. 10	220	II	森田2段 バランスターピン	A2級	20	4WD (2,000) 非常用

※ 中型☆は車両総重量 5t 以上 8t 未満の車両

特 殊 車 両

車種 配 置	区分	車名	整理番号	購入年月	馬力(PS)	型式	ポンプ製作所 および型式	級別	経過年数	備考
指揮車	北署	トヨタ	60	H23.10	151		CBF-TRH226S	指定なし	9	4WD ABS AT
"	東署	三菱	69	R02.01	170		DBA-CV5W	"	1	4WD ABS AT
化学生車	亀本	日野 (中型)	40	H11.03	215	II型	森田2段 バランスター・ポンプ	A2級	22	4WD ABS 薬液槽(500) 水(1,500)
"	的場	日野 (大型)	39	H30.01	220	II型	森田1段 ボリュートポンプ	A2級	3	薬液槽(500) 水(1,500)
救助工作車	警防課	日野 (大型)	80	H27.03	380	III型	QDG-FR1APEA改	指定なし	6	4WD ABS(ウインチ, 小型クレーン, 照明付)
"	"	日野 (大型)	82	H19.01	220	III型	ADG-GX7JGWA改	"	14	4WD ABS(ウインチ, 小型クレーン, 照明付)
水難救助車	警防課	いすゞ (中型)	81	H31.01	210		2PG-FSS90S2	"	2	4WD ABS AT
屈折はしご車	北署	日野 (大型)	65	H17.03	313		日本機械2段 バランスター・ポンプ	A1級	16	25m級 大量放水 AT
はしご車	東署	日野 (大型)	68	H28.12	380		QDG-PR1APEF	指定なし	4	40m級 4WS ABS
資機材搬送車	亀本	いすゞ (中型☆)	61	H28.12	210		TKG-FRR90S2 (フォワード)	指定なし	4	(3人乗り) 憑クレーン付 2t積
"	的場	三菱 (中型☆)	58	H25.03	150		TKG-FGB70 (三菱キャスター)	"	8	4WD (3人乗り) 3t積
救急車	救急課	イズズ	70	R03.03	210		2PG-FSS90S2	高規格	0	4WD ABS AT
"	"	トヨタ	98	H20.03	151		CBF-TRH226S	"	13	4WD ABS AT 非常用
"	北署	トヨタ	92	H29.12	151		CBF-TRH226S	"	3	4WD ABS AT
"	"	日産	89	H27.02	240		CBF-FPWGE50改	"	6	4WD ABS AT 非常用
"	亀本	トヨタ	95	H29.12	151		CBF-TRH226S	"	3	4WD ABS AT
"	末広	トヨタ	99	R01.09	151		CBF-TRH226S	"	1	4WD ABS AT
"	東署	トヨタ	90	H29.02	151		CBF-TRH226S	"	4	4WD ABS AT
"	"	日産	96	H20.03	240		ABF-FPWGE50改	"	13	4WD ABS AT 非常用
"	的場	トヨタ	93	H31.02	151		CBF-TRH226S	"	2	4WD ABS AT
"	南茅部	日産	84	H28.02	230		CBF-FPWGE50改	"	5	4WD ABS AT
"	"	日産	86	H24.12	240		CBF-FPWGE50改	"	8	4WD ABS AT 非常用
"	本通	トヨタ	94	R01.09	151		CBF-TRH226S	"	1	4WD ABS AT
"	小安	日産	88	H27.03	240		CBF-FPWGE50改	"	6	4WD ABS AT
"	日ノ浜	日産	87	H26.03	240		CBF-FPWGE50改	"	7	4WD ABS AT
"	"	日産	85	H23.11	240		CBF-FPWGE50改	"	9	4WD ABS AT 非常用

※ 中型☆は車両総重量 5t 以上 8t 未満の車両

その他の車両

区 分 配 置	車 名	整理 番号	購 入 年 月	馬 力 (PS)	型 式	種 别	備 考
庶務課	トヨタ	63	H29. 03	152	DBA-ZRR85G(ノア)	乗用車	4WD (7人乗り) AT
"	マツダ	74	H23. 03	144	DBA-CCEAW(ビアンテ)	"	4WD (8人乗り) AT
"	いすゞ	128	S63. 11	110	P-NKR58E改	積載車	B3級 (代車用)
警防課	マツダ	77	H27. 02	144	DBA-CCEAW(ビアンテ)	司令車	4WD (8人乗り) AT
"	日 産	78	H10. 12	100	KG-CWMGE24(キャラバン)	広報車	4WD (5人乗り)
"	三 菱	73	H06. 11	115	GA-P27V改(デリカ)	"	4WD (5人乗り)
"	トヨタ	72	H09. 12	91	KC-LH129V(ハイエースバン)	"	4WD (6人乗り) 1.0t積
救急課	スズキ	59	H20. 04	129	DBA-SNC25(ランティ)	救急指導車	4WD (8人乗り) AT
予防課	トヨタ	76	H31. 02	160	CBF-TRH226K(ハイエース)	調査車	4WD (5人乗り) AT
指導課	マツダ	62	H28. 12	139	DBA-CWEAW(プロマシー)	広報車	4WD (7人乗り)
"	トヨタ	75	H12. 11	110	GG-AE109V(カローラバン)	"	4WD (5人乗り) 0.25t積
指令課	日 産	64	H30. 05	109	DBF-VZNY12(ADバン)	乗用車	4WD (5人乗り) 0.25t積
北消防署	スズキ	51	H20. 08	110	DBA-ZD21S(スイフト)	救急指導車	4WD (5人乗り) AT
"	三 菱	52	H17. 03	90	DBE-CS2V(ランサーカゴ)	広報車	4WD (5人乗り) 0.15t積
"	トヨタ	57	H29. 12	130	DBA-ZGM15G(アイシス)	"	4WD (7人乗り) AT
亀田本町支署	トヨタ	53	R03. 02	97	5BF-S413M(タウンエースバン)	"	4WD (5人乗り) 0.5t積 AT
大縄出張所	三 菱 (中型)	71	H19. 05	160	PA-BE64DG(ローザ)	動員車	(29人乗り)
東消防署	トヨタ	56	H31. 01	116	DBA-NGX50(CHR)	広報車	4WD (5人乗り) AT
"	三 菱	79	H17. 02	180	LA-V73W(ハジエロ)	"	4WD (5人乗り) AT
"	トヨタ	132	H08. 06	135	E-ST195G(カルディナ)	"	4WD (5人乗り)
的場支署	スズキ	54	H20. 08	110	DBA-ZD21S(スイフト)	救急指導車	4WD (5人乗り) AT
南茅部支署	トヨタ	143	H15. 12	150	LA-RZN215W(ハイラックスサーフ)	広報車	4WD (5人乗り) AT

※ 中型☆は車両総重量 5t 以上 8t 未満の車両

消防団関係車両 ポンプ車

区分 配 置	車名	整理 番号	購入月	ポンプ製作所 および型式	級別	経過年数	備考
南茅部第2分団	三菱 (準中型☆)	146	H07. 03	日本機械 2段バランスピン	A - 2	26	4WD
南茅部第4分団	〃 (準中型☆)	148	H04. 11	森田 2段バランスピン	A - 2	28	4WD
南茅部第6分団	〃 (準中型☆)	150	H05. 10	森田 2段バランスピン	A - 2	27	4WD

タンク車

区分 配 置	車名	整理 番号	購入月	ポンプ製作所 および型式	級別	経過年数	備考
恵山第5分団	いすゞ (中型☆)	31	H02. 03	森田 2段バランスピン	A - 2	31	4WD

小型動力ポンプ付積載車

区分 配 置	車名	整理 番号	購入月	ポンプ製作所 および型式	級別	経過年数	備考
函館消防団	いすゞ (準中型☆)	110	H22. 09	トーハツVF63AS	B - 2	10	消防団活動拠点施設(弥生)
〃	ダイハツ	155	H25. 11	トーハツVC72BS	〃	7	4WD 軽自動車 東消防署
〃	三菱 (準中型☆)	137	H04. 10	トーハツVC85BS	〃	28	消防総合訓練センター(桔梗)
戸井第1分団	三菱 (準中型☆)	156	H26. 03	トーハツVC85BS	〃	7	弁才町車庫
〃	トヨタ	105	R01. 12	トーハツVF63AS	〃	1	原木町車庫
戸井第2分団	いすゞ	106	H02. 11	芝浦TF35MES	〃	30	
戸井第3分団	三菱 (準中型☆)	107	H10. 12	トーハツV68AS	〃	22	4WD
戸井第4分団	〃 (準中型☆)	154	H25. 03	トーハツVC85BS	〃	8	4WD(東署 小安出張所)
戸井第5分団	日野 (準中型☆)	109	H13. 03	芝浦SF761M	〃	20	
恵山第1分団	三菱 (準中型☆)	124	H08. 01	トーハツV6602	〃	25	4WD
恵山第2分団	〃 (準中型☆)	125	H09. 02	トーハツV6602	〃	24	4WD
恵山第3分団	〃 (準中型☆)	126	H10. 12	トーハツV6602	〃	22	4WD
恵山第4分団	〃 (準中型☆)	127	H08. 01	トーハツV6602	〃	25	4WD
恵山第5分団	〃 (準中型☆)	157	H26. 12	トーハツVF63AS	〃	6	4WD
恵山第6分団	〃 (準中型☆)	130	H09. 02	トーハツV6602	〃	24	4WD
榎法華第1分団	〃 (準中型☆)	135	H07. 10	トーハツVF63AS	〃	25	4WD
榎法華第2分団	〃 (準中型☆)	138	H30. 2	トーハツVF63AS	〃	3	4WD
榎法華第3分団	トヨタ (準中型☆)	139	R03. 01	トーハツVF63AS	〃	0	4WD
南茅部第1分団	いすゞ (準中型☆)	145	H24. 03	トーハツVF63AS	〃	9	4WD
南茅部第3分団	三菱 (準中型☆)	147	H31. 03	トーハツVF63AS-R	〃	2	4WD
南茅部第5分団	〃 (準中型☆)	151	H29. 02	トーハツVF63AS	〃	4	4WD
南茅部第7分団	〃 (準中型☆)	153	H18. 09	トーハツVC85BS	〃	14	4WD
南茅部第8分団	〃 (準中型☆)	158	H28. 01	トーハツVF63AS-R	〃	5	4WD

※ 中型☆は車両総重量7.5t以上8t未満、準中型☆は車両総重量3.5t以上5t未満の車両

小 型 動 力 ポンプ

配 置	区 分	品 名	型 式	ポンプ型式	経過年数	ポンプ性能(ℓ/min)	備 考
庶務課	トーハツ	VC72PRO	タービン	18	1,290		
"	トーハツ	VC85BS	タービン	11	1,590	108号廃車により移管(団員管理)	
警防課	トーハツ	VC85BS	タービン	16	1,210		
北消防署	トーハツ	VC85BS	タービン	8	1,210		
南茅部支署	トーハツ	VC85BS	タービン	6	1,210		
"	芝浦	TF40MED	タービン	38	1,100	望路会館廃止により 南茅部第8分団器具 置場から移管 (団員管理)	
小安派出所	トーハツ	VC85BS	タービン	7	1,210		
日ノ浜派出所	トーハツ	V56BS	タービン	27	1,200		
"	トーハツ	VC85BS	タービン	5	1,210		
函館第9分団(亀尾)	芝浦	TF35MED	タービン	28	1,000		
"(")	トーハツ	V55AS	タービン	28	1,200		
函館鱈川分団(鱈川)	芝浦	TF30MES	タービン	34	1,000		
"(旭岡)	芝浦	TF30MES	タービン	28	1,000		
函館錢亀第1分団(根崎)	芝浦	TF30MES	タービン	33	1,000		
"(志海苔)	芝浦	TF40MES	タービン	33	1,100		
函館錢亀第2分団(錢亀)	芝浦	TF30MES	タービン	33	1,000		
"(新湊)	芝浦	SF655M(S)	タービン	25	1,240		
函館錢亀第3分団(豊原)	芝浦	TF30MES	タービン	33	1,000		
"(古川)	芝浦	TF30MES	タービン	33	1,000		
函館錢亀第4分団(石崎)	芝浦	TF30MES	タービン	33	1,000		
戸井第4分団(釜谷)	芝浦	TF35MED	タービン	33	1,000		
南茅部第7分団(双見)	芝浦	TF40MES	タービン	37	1,100		

消防・救急車両経過年数

区分 経過年数	本部・署管理												団管理			
	ポンブ車	タク車	指揮車	救助工作車	水難救助車	はしご車	届け出しご車	化学生車	搬送車	高規格救急車	小計	ポンブ車	タク車	積載車	小計	
総数	4	23	2	2	1	1	1	2	2	15	53	3	1	23	27	
1年未満		2								1	3			1	1	
1年		1	1							2	4			1	1	
2年		1			1					1	3			1	1	
3年								1		2	3			1	1	
4年						1			1	1	3			1	1	
5年		2								1	3			1	1	
6年				1						2	3			1	1	
7年	2									1	3			2	2	
8年	1	1							1	1	4			1	1	
9年		2	1							1	4			1	1	
10年		1									1			1	1	
11年		2									2				0	
12年		2									2				0	
13年		1								2	3				0	
14年				1							1			1	1	
15年	1										1				0	
16年		1					1				2				0	
17年											0				0	
18年		1									1				0	
19年		1									1				0	
20年		2									2			1	1	
21年		1									1				0	
22年								1			1			2	2	
23年											0				0	
24年		1									1			2	2	
25年以上		1									1	3	1	5	9	

消防水利設置状況

所 属	種 別	地 上 式 消 火 栓		地 下 式 消 火 栓		防 火 水 槽	
		公 設	私 設	公 設	私 設	公 設	私 設
北 消 防 署	本 署	197	5	0	0	54	6
	亀 田 本 町 支 署	276	13	6	0	52	6
	末 広 出 張 所	224	8	32	2	41	6
	大 繩 出 张 所	245	6	34	0	31	1
	桔 梗 出 张 所	203	3	0	0	53	14
	小 計	1,145	35	72	2	231	33
東 消 防 署	本 署	252	19	0	0	43	23
	的 場 支 署	324	25	23	0	39	3
	本 通 出 张 所	379	14	0	0	79	12
	南 茅 部 支 署	125	0	0	0	75	1
	小 安 出 张 所	92	0	0	0	54	0
	日 ノ 浜 出 张 所	80	0	0	0	100	0
合	小 計	1,252	58	23	0	390	39
		2,397	93	95	2	621	72
	計	2,490		97		693	
		2,587				3,280	

消火栓配水管径調

管 径 (mm)	種 別	北 消 防 署		東 消 防 署		合 計
		地 上 式 消 火 栓	地 下 式 消 火 栓	地 上 式 消 火 栓	地 下 式 消 火 栓	
50		0	0	8	0	8
75		3	0	87	0	90
80		2	0	0	0	2
100		434	36	472	13	955
125		0	0	16	0	16
150		299	26	444	8	777
200		281	12	181	2	476
250		26	0	25	0	51
300		38	0	7	0	45
350		84	0	50	0	134
400		1	0	0	0	1
500		1	0	0	0	1
600		10	0	15	0	25
700		1	0	3	0	4
800		0	0	2	0	2
合 計		1,180	74	1,310	23	2,587

空気呼吸器の保有状況

種別 配 置	空気呼吸器 (器)	空気ボンベ(本)				酸素呼吸器 (器)	酸素ボンベ (本)
		815F	730CⅡ	730CⅢ	530CⅡ		
本 部	19	0	40	3	0	8	16
北 消 防 署	45	5	16	48	6	0	0
東 消 防 署	50	18	13	39	18	0	0
総 数	114	23	69	90	24	8	16

泡消火薬剤および器具の保有状況

種別 配 置	消 火 薬 剤			発 泡 機 器		オイル フェンス (本)	油処理剤 (L)	油吸着剤 (50cm四方) (枚)
	水成膜 (L)	たん白 (L)	合成界面活性剤 (L)	エアーホーム ノズル (本)	発泡機 (機)			
本 部	0	0	0	0	0	3	0	100
北 消 防 署	0	1,800	320	12	0	2	103	249
東 消 防 署	1,620	0	1,680	10	3	1	260	282
総 数	1,620	1,800	2,000	22	3	6	363	631

ホース保有状況

種別 配 置	65mm(本)		50mm(本)		計(本)
	65mm(本)	50mm(本)	65mm(本)	50mm(本)	
本 部	30		30		60
北 消 防 署	375		255		630
東 消 防 署	420		300		720
総 数	825		585		1,410

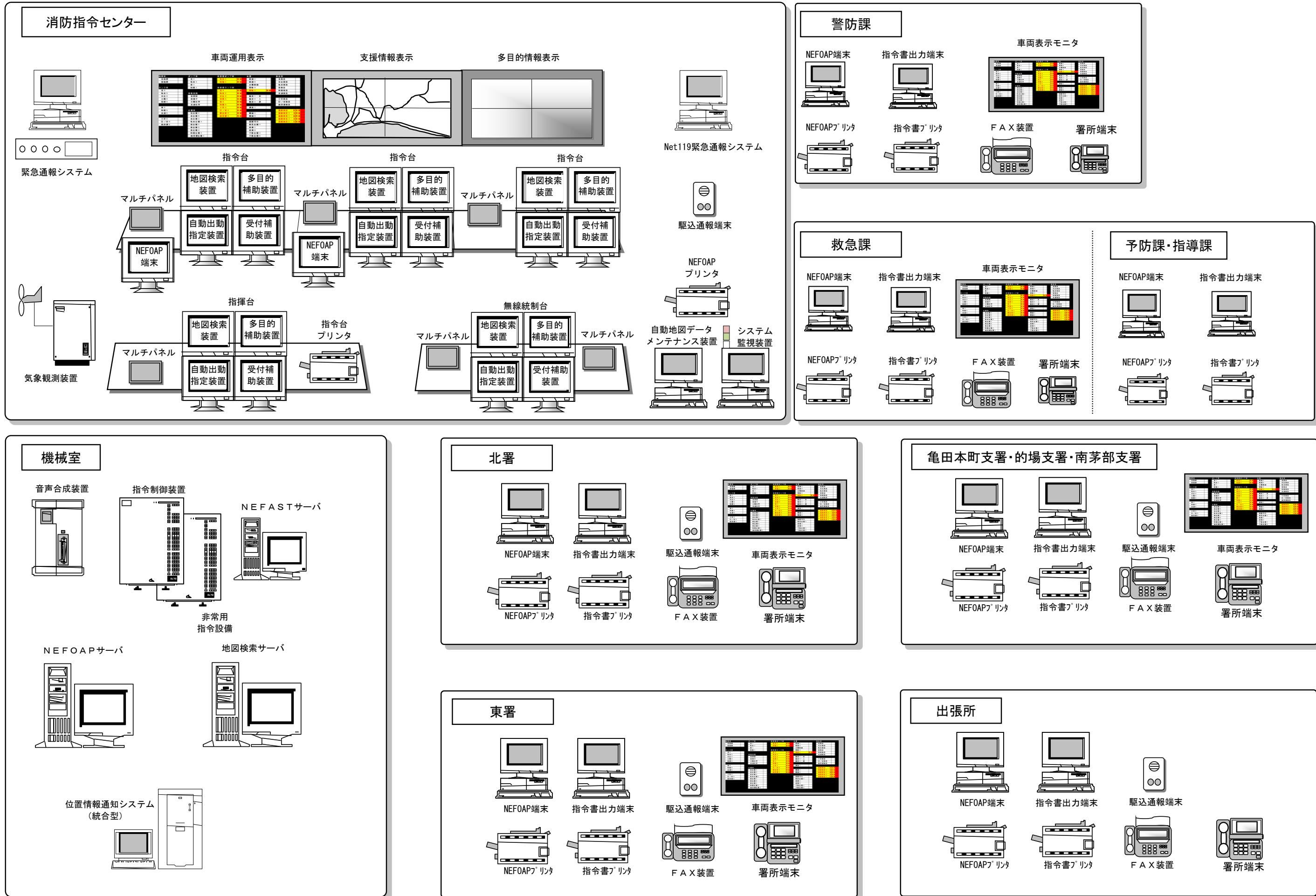
特 殊 資 機 材

品名	総数	本部	北署	東署
(高度救助用資機材)				
(1) 画像探索機 I型	2	2		
(2) 地中音響探知機	1	1		
(3) 热画像直視装置	5	3	1	1
(4) 夜間用暗視装置	2	2		
(5) 地震警報器	1	1		
簡易画像探索機	3	3		
工アーテンント	7	2	2	3
水中無線機	1	1		
空気式救助マット	3	2		1
救命索発射装置	1	1		
ポートパワート	3	2	1	
可搬式ワインチ	9	4	1	4
大型油圧スプレッダー	7	2	1	4
マット型空気ジャッキ(一式)	2	2		
エンジンカッタ	24	9	5	10
ガス溶断機	2	2		
ダイヤモンドチェーンソー	1	1		
カッターエッジチェーンソー	5	2	1	2
チエーンソー	31	3	13	15
空氣鋸	6	4	1	1
チップリングハンマー	2	2		
大型油圧切断機	7	2	1	4
削岩機	2	2		
ハンマードリル	4	3		1
セイバーソー	1	1		
有毒ガス測定器	1	1		
酸素濃度・可燃性ガス測定器	7	2	2	3
放射線測定器	78	78		
送排風機	6	3	1	2
エアーラインマスク(一式)	1	1		
耐電衣(一式)	8	4	2	2
耐熱服	12	2	2	8
化学生防護服	100	49	29	22
放射線防護服	3	3		
救命ボート	6	5		1
潜水器具(一式)	10	10		
発電機	50	4	22	24
緩降機	5	2	1	2
サバイバースリング	2	2		
除染シャワー	3		2	1
携帯型化学剤検知器	2	2		
携帯型生物剤検知装置	1	1		
中和剤散布器	2		1	1
化学防護服気密テスター	4	4		
被除染者簡易服セット	40		20	20
救助用支柱器具	1	1		
チエーンブロッカー	5	2	1	2

通信・気象施設

施設名	数量	摘要
消防通報用電話 (119)	14ch	指令台にISDN7回線 14ch（中局2・東局4・北局4・七重浜局2・錢龜局2・湯川局2・桔梗局2・旭岡局2・南茅部2・戸井2・恵山2・榎法華2・携帯8・IP電話8）を収容
衛星電話	2回線	指令台にアナログ専用線（2回線）を収容
緊急通報システム	1	緊急通報受信センター設備を消防本部（指令台と連動）に設置 【相談通報受信センター設備の一部は市役所保健福祉部高齢福祉課に設置】
有線	指令電話	本部 5回線・消防署 2回線・支署出張所 9回線
	電話自動交換装置 (簡易型交換機を含む)	本部に設置・ISDN 6回線・内線 70回線 北署に設置・一般加入 1回線 ISDN 1回線・内線 27回線 東署に設置・一般加入 1回線 ISDN 1回線・内線 24回線 亀田本町支署に設置・一般加入 1回線 ISDN 1回線・内線 4回線 的場支署に設置・一般加入 1回線 ISDN 1回線・内線 4回線 南茅部支署に設置・ISDN 1回線・内線 3回線 未広出張所に設置・一般加入 1回線 ISDN 1回線・内線 3回線 本通出張所に設置・一般加入 1回線 ISDN 1回線・内線 3回線 小安出張所に設置・一般加入 1回線 ISDN 1回線・内線 3回線 日ノ浜出張所に設置・ISDN 1回線・内線 3回線
無線	加入電話	消防本部10・消防署2・支署3・出張所7
	I P構内電話	消防本部8・消防署8・支署9・出張所各2(大繩は1)
	専用電話	5 南渡島消防事務組合消防本部1・警察1・警察内線1・函館空港事務所1 北海道総合行政情報ネットワーク1
	有線ファクシミリ	16 消防指令センターに設置2 (聴覚障がい者火災救急受信用1・気象情報収集用1) 消防本部3・消防署2・支署3・出張所6
	災害情報案内	1 音声合成装置（録音装置付）・音源1回線
	北海道総合行政情報ネットワーク端末局	1 消防指令センターに設置
	庁内放送設備	13 本部2 (出力480W×1・120W×1) 署・支署・出張所11 (出力30W×1・60W×6・120W×3・170W×1)
気象	基地局	2 消防本部・南茅部支署
	中継局	5 汐首・恵山・跳子・古部・岩戸
	移動局	349 陸上移動局～卓上型8機 車載型105機 可搬型4機 携帯型82機 署活動系型150機
	デジタル簡易無線局 移動型	325 携帯型325機
	防災無線	14 地域防災無線 半固定型3 (消防本部1・北署1・東署1) 携帯型3 (消防本部1・亀本支署1・的場支署1) 防災行政無線 遠隔装置8 (消防本部4・南茅部支署1・小安1, 日ノ浜2)
気象	総合気象観測装置	1 消防本部（消防指令センター）1

消防緊急情報システム構成図



消火活動

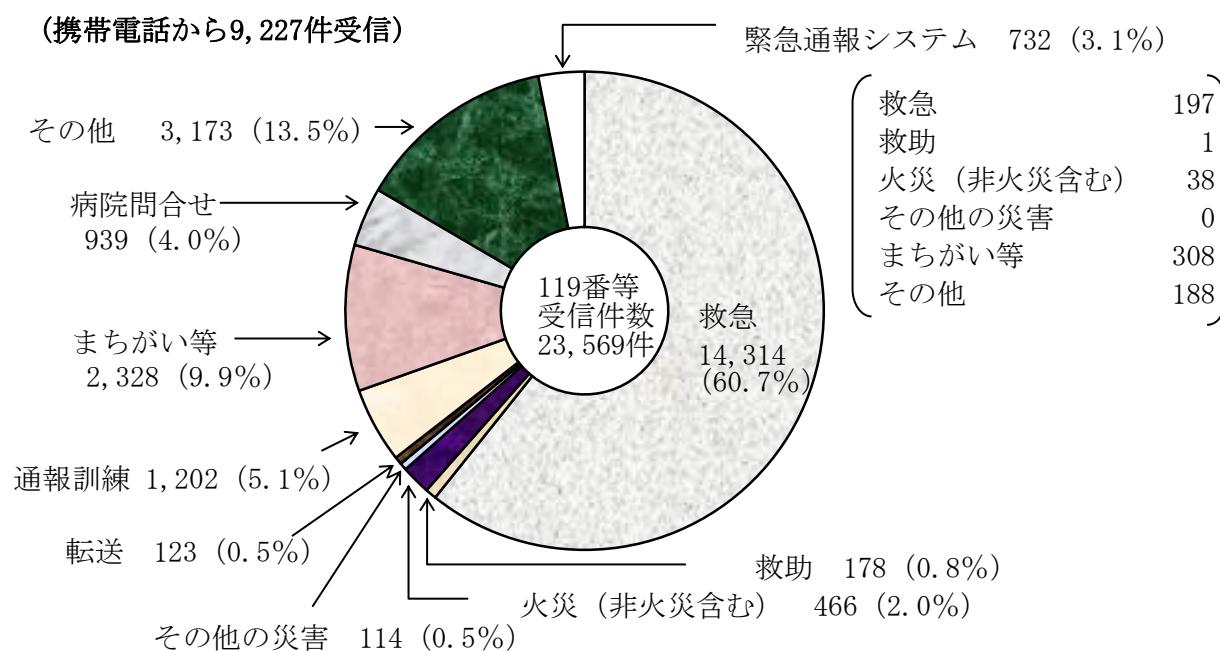
区分	年別			
		平成30年	令和元年	令和2年
火災件数 (件)	総数	59	70	68
	建物火災	40	50	47
焼損床面積 (m ²)	建物火災	582	1,416	932
	建物火災1件当たり	14.6	28.3	19.8
出動車両 (台)	総数	480	672	592
	火災1件当たり	8.1	9.6	8.7
出動人員 (名)	消防職員	1,536	2,326	1,976
	消防団員	197	125	225
	火災1件当たりの消防職・団員	29.4	35.0	32.4
放水台数 (台)	総数	101	183	111
	火災1件当たり	1.7	2.6	1.6
放水口数 (口)	総数	85	190	115
	火災1件当たり	1.4	2.7	1.7
使用ホース (本)	総数	438	1,081	597
	火災1件当たり	4.3	15.4	8.8
放水量 (L)	総数	164,450	925,950	574,400
	建物火災	147,250	840,750	546,000
	建物火災1件当たり	3,681.3	16,815.0	11,617.0

救 助 活 動

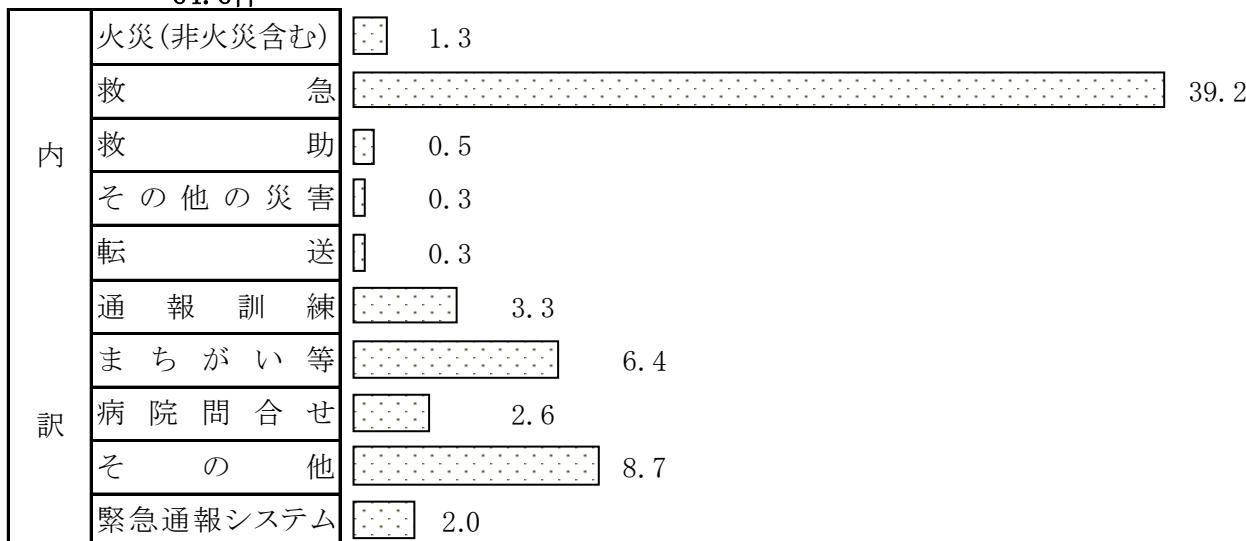
年 別	平成30年			令和元年			令和2年		
区 別 事故種別	出 件 動 数	活 件 動 数	救 助 人 員	出 件 動 数	活 件 動 数	救 助 人 員	出 件 動 数	活 件 動 数	救 助 人 員
火 災	9	9	11	8	8	2	6	6	5
交 通 事 故 (水 難 出 動)	22 (4)	11 (3)	12 (4)	27 (3)	18 (3)	22 (3)	16 (1)	9 (1)	9 (0)
水 難 事 故	6	5	5	6	6	6	14	11	12
自 然 災 害 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機 械 に よ る 事 故	5	3	3	1	1	1	0	0	0
建 物 等 に よ る 事 故	64	52	32	81	64	41	115	86	54
ガスおよび酸欠事故	1	1	1	0	0	0	0	0	0
破 裂 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 (水 難 出 動)	58 (3)	28 (3)	12 (0)	55 (5)	28 (4)	9 (1)	44 (2)	23 (1)	10 (0)
総 数	165	109	76	178	125	81	195	135	90

※ 交通事故およびその他における水難出動とは、水難事故（水泳中の溺者または水中転落等による事故）以外の出動。

119番等の受信状況



一日平均の受信件数
64.6件



月別気象統計

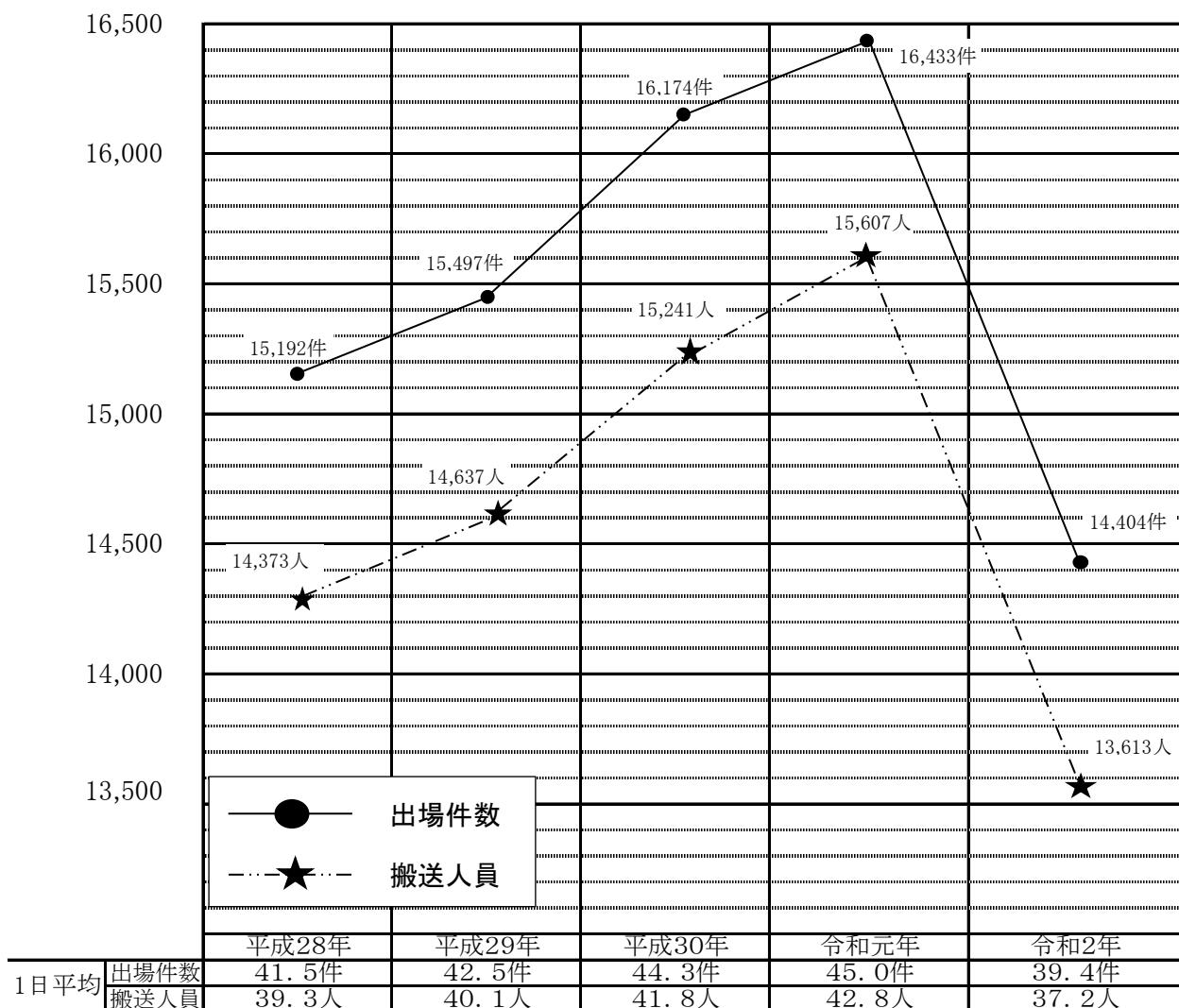
消防本部気象観測

月別種別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年間
最大瞬間風速(m/s)	SE	ESE	SW	SSW	S	SW	SE	WSW	ESE	W	SSW	W	NW 28.6
平均風速(m/s)	20.4	26.5	28.3	24.2	23.5	17.0	14.4	28.6	24.0	21.5	26.9	27.0	
日最大瞬間10m/s以上の日数	2.4	2.7	2.8	2.9	2.5	2.1	1.9	2.5	3.0	2.6	3.1	3.0	2.6
相対湿度平均(%)	24	24	22	25	20	15	10	17	23	20	27	27	254
	66.0	66.8	68.5	69.9	78.3	83.4	90.1	87.3	83.5	72.6	66.8	69.6	75.2

救急活動

出場件数	傷病者搬送件数	医師等搬送件数	不搬送件数	傷病者搬送人員
14,404件	13,572件	1件	831件	13,613人

救急活動の推移



事故別救急状況

区分	事故別 計	その他の													
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害行為	自損行為	急性病	転院搬送	医師搬送	資器材等輸送	その他
出場件数	14,404	54	5	21	462	63	31	1,920	33	141	9,670	1,886	1	0	117
傷病者搬送件数	13,572	8	5	12	409	63	31	1,850	28	112	9,176	1,878	0	0	0
傷病者搬送人員	13,613	9	5	13	427	63	31	1,856	29	112	9,189	1,879	0	0	0

月別出場状況

区分	計 (件)	事故別		火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	その他					
		災	害	然	難	通	害	働	競	般	負	損	病	送	院	師	資	その	
		計	災	害	難	通	害	競	技	傷	為	病	送	搬	輸	他			
1月	1,414	4			2	37	3	2	196	2	24	941	196					7	
2 ハ	1,156	4	1			27	8	3	142	2	7	803	154					5	
3 ハ	1,091	6			1	26	4			148	2	9	744	140					11
4 ハ	1,110	6			1	32	4	1	119	1	7	748	182						9
5 ハ	1,046	5			1	26	3			132	4	6	722	139					8
6 ハ	1,071	4			1	42	3	6	136	3	12	707	147	1					9
7 ハ	1,205	2			6	39	6	2	187	4	13	798	143						5
8 ハ	1,271	2			2	52	3	7	172	3	9	860	146						15
9 ハ	1,264	3	3	5	44	4		3	164	4	16	855	149						14
10 ハ	1,243	2	1	1	58	11		2	185	2	16	792	161						12
11 ハ	1,174	4				34	6	4	149	3	14	801	148						11
12 ハ	1,359	12			1	45	8	1	190	3	8	899	181						11
総 数	14,404	54	5	21	462	63	31	1,920	33	141	9,670	1,886	1	0				117	

時間別出場状況

区分	計 (件)	事故別		火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	その他					
		災	害	然	難	通	害	働	競	般	負	損	病	送	院	師	資	その	
		計	災	害	難	通	害	競	技	傷	為	病	送	搬	輸	他			
0~2時	650	6				8				67	6	10	483	64				6	
2~4 ハ	531	2			1	7	1			37	3	11	440	20					9
4~6 ハ	554	2	1	2	9	2				68	3	10	434	15					8
6~8 ハ	1,043	4			4	35				143	3	12	805	28					9
8~10 ハ	1,684	4			2	56	17	2	252	1	10	1,179	151						10
10~12 ハ	1,933	6	3	3	57	11	5	259	3	12	1,130	429							15
12~14 ハ	1,641	10	1	2	65	9	3	217	2	11	977	334							10
14~16 ハ	1,500	6			1	52	13	8	205	2	12	903	288						10
16~18 ハ	1,643	3			3	78	8	7	243	3	15	1,014	258						11
18~20 ハ	1,359	4			3	54	1	3	194	3	12	966	108						11
20~22 ハ	1,034	2				25			3	139	1	12	735	108					9
22~24 ハ	832	5				16	1			96	3	14	604	83	1				9
総 数	14,404	54	5	21	462	63	31	1,920	33	141	9,670	1,886	1	0				117	

曜日別出場状況

区分 計 (件)	事故別	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	その他			
		災	然	難	通	働	競	般	負	損	病	転院搬送	医師搬送	資器材等輸送	その他の
日曜日	1,897	12	1	9	52	2	7	243	6	16	1,364	172			13
月 ノ	2,183	6		2	69	15	5	276	1	23	1,463	310			13
火 ノ	2,117	5		2	66	10	2	274	8	20	1,396	308			26
水 ノ	2,118	12		1	74	14	1	292	6	21	1,380	299			18
木 ノ	2,083	12		3	78	5	2	323	4	21	1,331	293			11
金 ノ	2,001	5	3	1	73	9	2	237	7	21	1,329	296			18
土 ノ	2,005	2	1	3	50	8	12	275	1	19	1,407	208	1		18
総 数	14,404	54	5	21	462	63	31	1,920	33	141	9,670	1,886	1	0	117

病院別搬送状況

病院別 計 (人員)	事故別	交	一	急	そ
		通	般 負 傷	病	の 他
救急告示病院	13,070	402	1,806	8,754	2,108
救急告示外病院・医院	518	25	50	428	15
その他の	25			7	18
総 計	13,613	427	1,856	9,189	2,141

年齢別搬送人員

年齢区分 人員	生後28日以内	生後29日以上 7歳未満	7歳以上 18歳未満	18歳以上 65歳未満	65歳以上
13,613	71	283	302	3,805	9,152

救急告示病院

市立函館病院 高橋病院 函館おおむら整形外科病院 北海道社会事業協会函館病院 函館赤十字病院
 函館中央病院 函館五稜郭病院 国立病院機構函館病院 富田病院 函館渡辺病院 函館市醫師会病院
 函館新都市病院 函館脳神経外科病院 共愛会病院 市立函館恵山病院 市立函館南茅部病院
 亀田病院 西堀病院 道南勤医協函館稟北病院

救急隊発足以降の救急活動状況

区分 年別		出 場 件 数	搬 送 件 数	搬 送 人 員	1 日 平 均 出 場 件 数
昭 和	39 年	355	249	270	1.7
〃	40 〃	792	581	618	2.2
〃	41 〃	1,058	810	852	2.9
〃	42 〃	1,313	1,024	1,089	3.6
〃	43 〃	1,620	1,291	1,408	4.4
〃	44 〃	1,797	1,397	1,485	4.9
〃	45 〃	2,009	1,515	1,619	5.5
〃	46 〃	2,346	1,870	2,013	6.4
〃	47 〃	2,895	2,409	2,590	7.9
〃	48 〃	3,382	2,855	3,007	9.3
〃	49 〃	3,453	2,952	3,076	9.5
〃	50 〃	3,720	3,260	3,417	10.2
〃	51 〃	4,029	3,536	3,666	11.0
〃	52 〃	4,696	4,182	4,380	12.9
〃	53 〃	4,868	4,381	4,561	13.3
〃	54 〃	5,054	4,614	4,810	13.8
〃	55 〃	5,527	5,149	5,345	15.1
〃	56 〃	5,721	5,346	5,539	15.7
〃	57 〃	5,973	5,704	5,988	16.4
〃	58 〃	6,217	5,913	6,158	17.0
〃	59 〃	6,384	6,021	6,246	17.4
〃	60 〃	6,812	6,496	6,770	18.7
〃	61 〃	6,658	6,321	6,575	18.2
〃	62 〃	6,744	6,402	6,669	18.5
〃	63 〃	6,995	6,631	6,939	19.1
平 成	元 年	7,272	6,851	7,198	19.9
〃	2 〃	7,469	7,021	7,334	20.5
〃	3 〃	7,457	7,002	7,316	20.4
〃	4 〃	7,457	6,957	7,211	20.4
〃	5 〃	7,974	7,384	7,646	21.8
〃	6 〃	8,289	7,647	7,900	22.7
〃	7 〃	8,370	7,683	7,956	22.9
〃	8 〃	8,842	8,296	8,567	24.2
〃	9 〃	9,103	8,458	8,723	24.9
〃	10 〃	9,491	8,776	9,082	26.0
〃	11 〃	10,029	9,347	9,633	27.5
〃	12 〃	10,326	9,682	9,910	28.2
〃	13 〃	10,735	9,954	10,189	29.4
〃	14 〃	11,327	10,561	10,837	31.0
〃	15 〃	11,933	11,075	11,268	32.7
〃	16 〃	12,317	11,422	11,615	33.7
〃	17 〃	13,494	12,528	12,724	37.0
〃	18 〃	13,481	12,528	12,705	36.9
〃	19 〃	13,323	12,395	12,542	36.5
〃	20 〃	12,433	11,056	11,624	34.0
〃	21 〃	13,057	12,044	12,141	35.8
〃	22 〃	14,075	13,035	13,160	38.6
〃	23 〃	14,359	13,273	13,396	39.3
〃	24 〃	14,151	13,161	13,262	38.7
〃	25 〃	14,281	13,363	13,450	39.1
〃	26 〃	14,563	13,647	13,740	39.9
〃	27 〃	14,651	13,739	13,812	40.1
〃	28 〃	15,192	14,307	14,373	41.5
〃	29 〃	15,497	14,540	14,637	42.5
〃	30 〃	16,174	15,183	15,241	44.3
令 和	元 〃	16,433	15,550	15,607	45.0
	2 〃	14,404	13,572	13,613	39.4

応急手当普及啓発活動状況

応急手当指導員講習

区分	講習回数	認定証交付者数
令和2年	2回	12人
平成6年以降	85回	671人

応急手当普及員講習

区分	講習回数	認定証交付者数
令和2年	0回	0人
平成6年以降	19回	236人

普通救命講習

区分	講習回数	修了証交付者数
令和2年	26回	255人
平成6年以降	1,620回	31,503人

普通救命講習（普及員）

区分	講習回数	修了証交付者数
令和2年	6回	119人
平成6年以降	152回	2,733人

一般救急講習

区分	講習回数	参加者数
令和2年	12回	320人
平成6年以降	1,478回	52,034人

上級救命講習

区分	講習回数	修了証交付者数
令和2年	0回	0人
平成6年以降	39回	299人

※平成6年から実施

救命入門コース

区分	講習回数	参加証交付者数
令和2年	0回	0人
平成24年以降	8回	224人

※平成24年から実施

火災統計

火 灾 件 数	68 件	(建物47件・建物以外21件)
焼 損 床 面 積	932 m ²	
損 害 額	61,488,000 円	
死 者	5 名	
負 傷 者	10 名	
出火率(人口1万人当たりの出火件数)	2.7 件	
建物火災1件当たりの焼損床面積	19.8 m ²	
火災1件当たりの損害額	904,235 円	

※出火率=火災件数÷令和2年(2020年)1月1日現在の住民基本台帳による人口×10,000

月別火災等出動状況

区分 月	火 灾			非 火 灾			計	り 火 棟				り 火 世 帯			り 災 人 員	焼 損 床 面 積 (m ²)	死傷者		
	建 物 以 外	建 物	小 計	警 戒	悪 戯 ・ 誤 報	小 計		全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損			死 者	負 傷 者	
1	2	3	5	31		31	36				2			2	2		407		
2	3	1	4	22		22	26			2	1		1	2	6	12	367	1	
3	6	2	8	20		20	28	1		5	5	1	4	8	95	6,307	1	1	
4	4	5	9	22		22	31			1	3		2	2	7	12	3,399	1	2
5	4	2	6	14		14	20		2	1	2		3	11	82	733			
6	3	1	4	22		22	26	1		1	3	1		5	12	207	4,832		1
7	3	1	4	17		17	21				3			1	2		6		1
8	2	1	3	27		27	30			2			1	1			24		
9	4	2	6	29		29	35	1	1	1	1	1		1	8	29	4,633		1
10	3	1	4	32		32	36		1		3	1		5	6	24	526	1	
11	2	1	3	16	1	17	20		1	2	1	1		2	5	59	2,595		2
12	11	1	12	34		34	46	1	2	1	7	1		5	10	412	37,659	1	2
総数	47	21	68	286	1	287	355	4	7	14	33	6	3	33	78	932	61,488	5	10

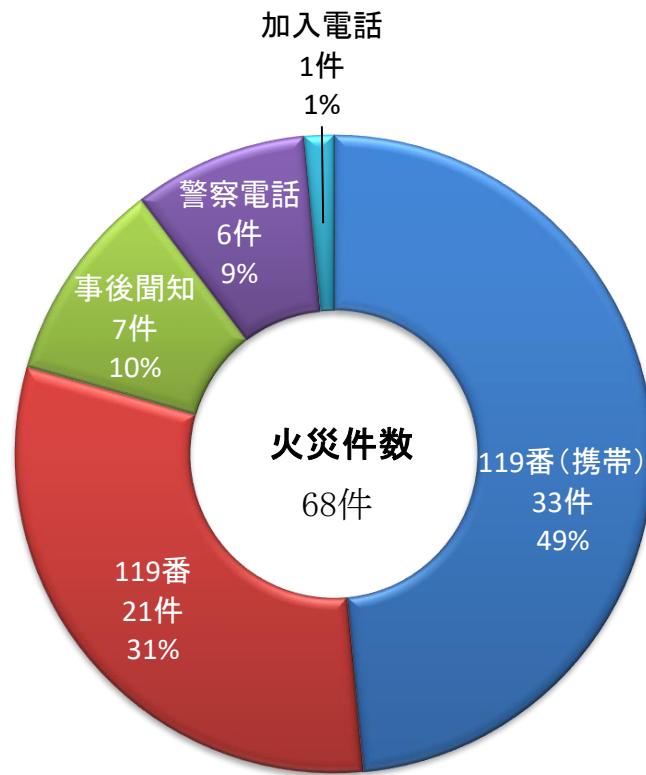
署所別火災等調

区分 署所別		件 数				り 災 棟				り 災 世 帯				り 災 人 員	焼 損 床 面 積 (m ²)	死傷者	
		火 災		非火災		計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損			死 者	負 傷 者
		建 物	建 物 以 外	警 戒	悪 戯 ・ 誤 報												
北 消 防 署	本署	7	2	21		30		1		6	1		3	5	30	3,285	1
	亀田本町支署	6	4	45		55			2	5			6	11		1,263	1
	末広出張所	5		25		30		1		4			2	3	363	33,522	2
	大繩出張所	2	3	33		38		1		2	1		4	5	24	533	1
	桔梗出張所	2	1	31		34		1	1			1		3	65	589	1
	その他領空・領海																
計		22	10	155		187		4	3	17	2	1	15	27	482	39,192	4
東 消 防 署	本署	4	7	28		39		1	2	1	1		3	11	16	2,645	
	的場支署	13	3	55		71	1	1	3	11	2	1	11	25	276	11,732	5
	南茅部支署	2		7		9	1	1	1				1	5	49	521	
	本通出張所	3	1	30	1	35			1	2		1	2	5	1	139	1
	小安出張所	2		4		6	1			1			1	2	13	1,018	
	日ノ浜出張所	1		7		8	1		4	1	1		3	95	6,241		
	その他領空・領海																
計		25	11	131	1	168	4	3	11	16	4	2	18	51	450	22,296	1
総 数		47	21	286	1	355	4	7	14	33	6	3	33	78	932	61,488	5
																	10

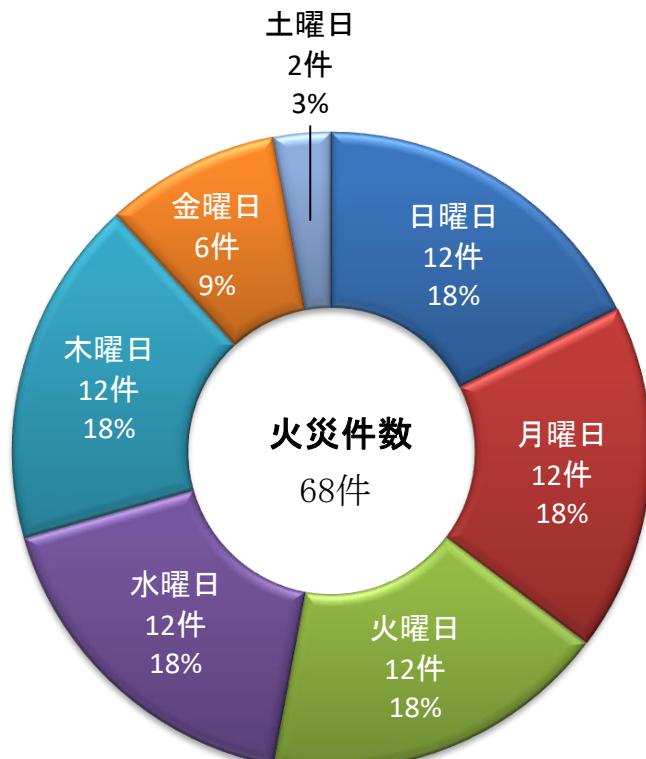
時間別火災状況

区分 時 間	火災件数			経過による原因					焼損床面積 (m ²)	損害額 (千 円)	死傷者	
	建 物	建 物 以 外	計	失 火	放 火 (疑 い を 含 む)	火 遊 び	そ の 他	不 明			死 者	負 傷 者
0時台	2		2				1	1	42	3,558	1	1
1時台	2	1	3	1	1			1	1	590	1	
2時台												
3時台	1	3	4	2	1			1		395		1
4時台	1		1		1				206	4,270		1
5時台												
6時台	2		2	2					12	302	1	
7時台	2		2	1			1		363	33,511		2
8時台	3		3	1			2			13		
9時台	3	1	4			1	2	1	95	8,877		
10時台	1	3	4	2				2	29	856		
11時台	2	3	5	3			2			9		
12時台	4	1	5	2			3			27	1	
13時台	4	2	6	3			3		74	645		
14時台	2	2	4	2			2			55		
15時台	3	1	4	1			1	2	59	3,066		1
16時台	3		3			1	2		17	1,229		
17時台	2	1	3	3						48		
18時台	3	2	5	4			1			13		1
19時台	2		2					2	10	3,469		3
20時台												
21時台	2		2		2					13		
22時台	1	1	2	2					24	521	1	
23時台	2		2	1			1			21		
総 数	47	21	68	30	5	2	21	10	932	61,488	5	10

覚知別火災状況

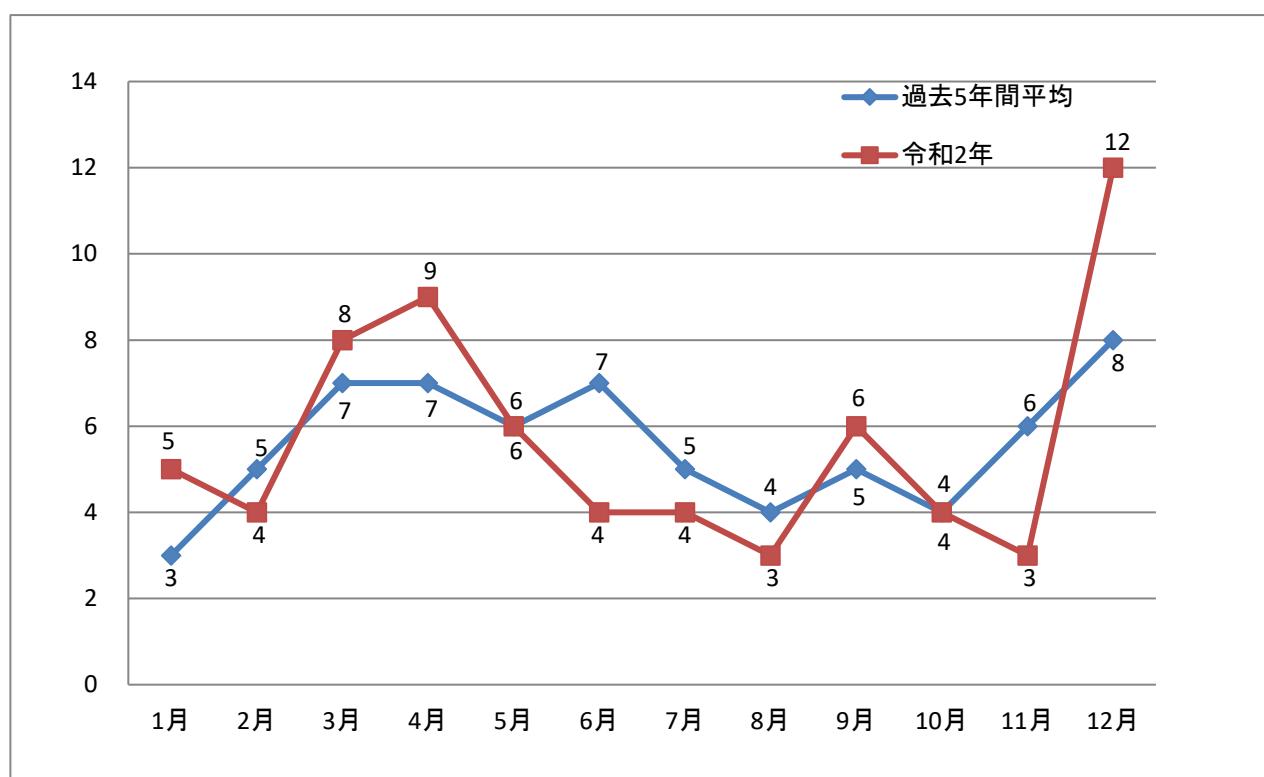


曜日別火災状況

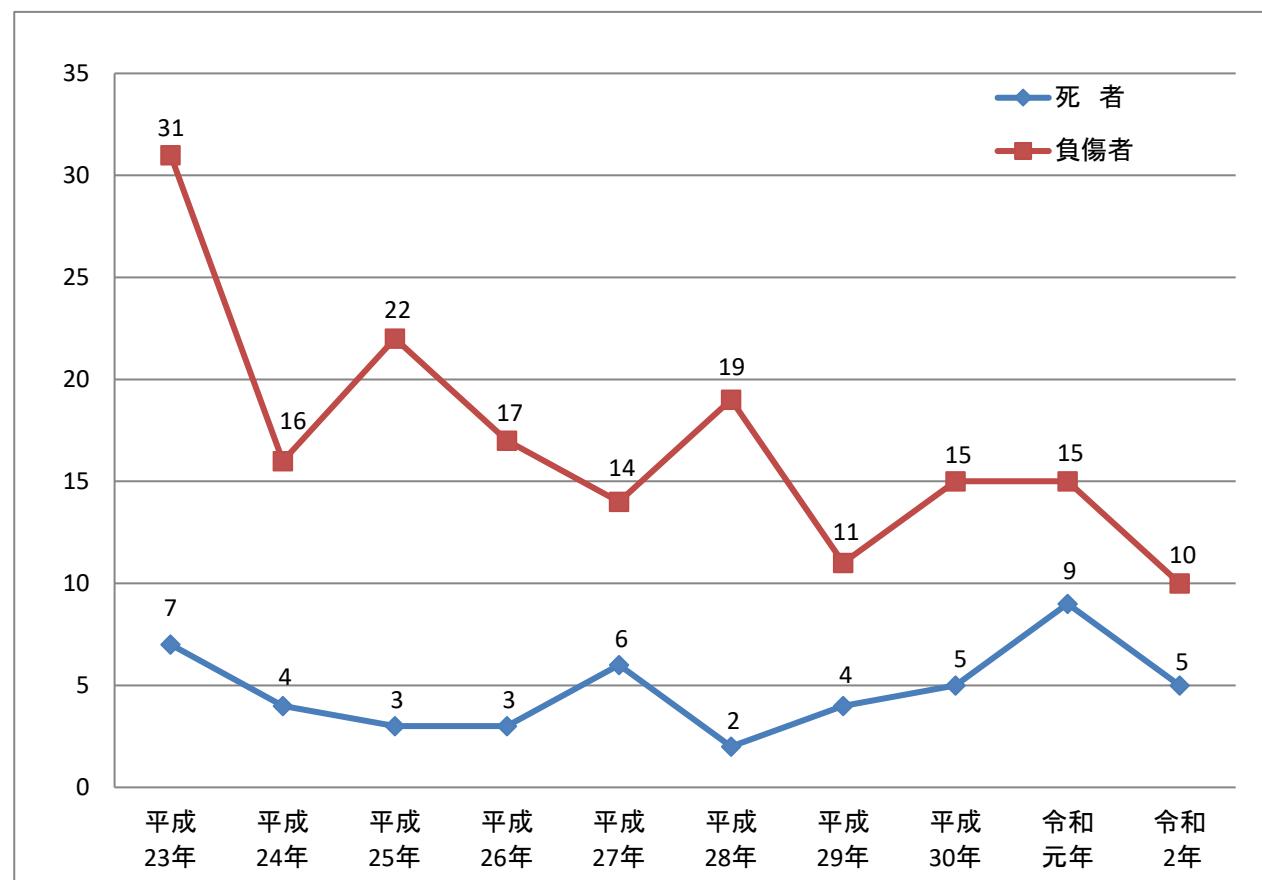


※ 構成比は少数点以下第1位を四捨五入しているため、合計しても100%にならない。

月別火災件数



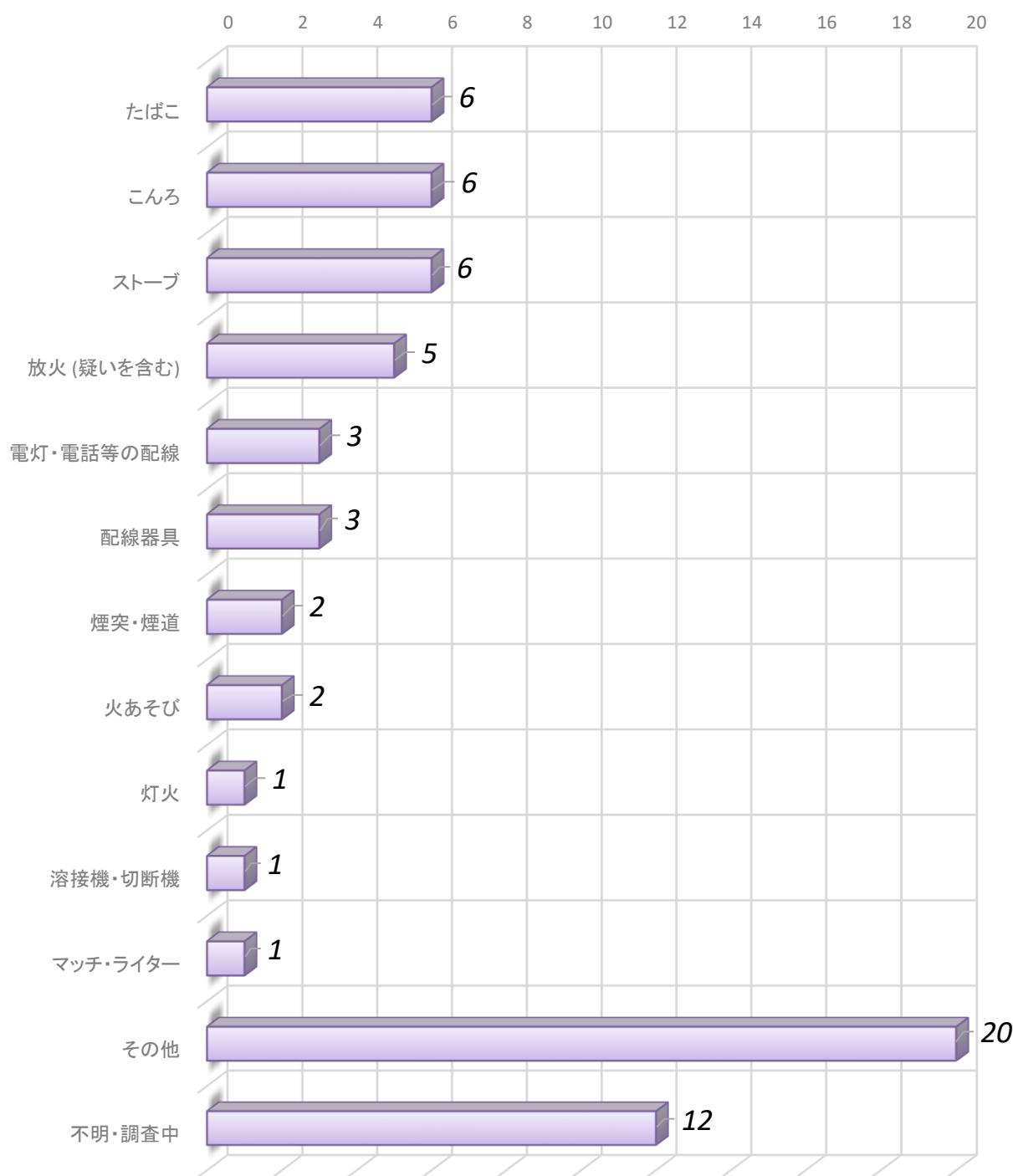
火災による死傷者調(10年間)



火災による死者の実態

年別 区分		平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
総 数		2	4	5	9	5
性 別	男	2	2	3	3	3
	女		2	2	6	2
年 齢 別	0歳～10歳		1			
	11歳～20歳					
	21歳～30歳	1				
	31歳～40歳		1			1
	41歳～50歳			1	2	
	51歳～60歳				1	1
	61歳～64歳				1	
	65歳～70歳		1	1	1	
	71歳以上	1	1	3	4	3
経 過 別	自殺・自殺の巻添者			1	2	
	逃げ遅れ		1		4	3
	出火後再進入					
	着衣着火		1	1	1	1
	不明	2	2	3	2	1
用 途 別	専用住宅		2	2	8	3
	共同住宅			2		2
	併用住宅					
	車両	1	2		1	
	その他	1		1		

原因別火災件数



総計 68件

最近3ヵ年の主な火災原因

平成30年		令和元年		令和2年	
原因別	件数	原因別	件数	原因別	件数
放 火 (疑いを含む)	12 (20.3%)	た ば こ	11 (15.7%)	た ば こ	6 (8.8%)
た ば こ	8 (13.6%)	放 火 (疑いを含む)	9 (12.9%)	こ ん ろ	6 (8.8%)
こ ん ろ	5 (8.5%)	こ ん ろ	5 (7.1%)	ス ト ー ブ	6 (8.8%)
電灯・電話等 の 配 線	4 (6.8%)	電灯・電話等 の 配 線	4 (5.7%)	放 火 (疑いを含む)	5 (7.4%)
排 気 管	4 (6.8%)	ス ト ー ブ	3 (4.3%)	電灯・電話等 の 配 線	3 (4.4%)
配 線 器 具	3 (5.1%)	電 気 機 器	3 (4.3%)	配 線 器 具	3 (4.4%)
ス ト ー ブ	2 (3.4%)	灯 火	3 (4.3%)	煙 突・煙 道	2 (2.9%)
灯 火	2 (3.4%)	排 気 管	2 (2.9%)	火 あ そ び	2 (2.9%)
火 灾 件 数	59	火 灾 件 数	70	火 灾 件 数	68

査察対象物別火災状況

対象物の区分(項)			区分	火災	比率(%)	焼損床面積(m ²)	損害額(千円)
査 察 対 象 物	(1)	イ	劇場・映画館等				
		ロ	公会堂・集会場				
	(2)	イ	キャバレー・カフェ等				
		ロ	遊技場等				
		ハ	性風俗関連店舗等				
		ニ	カラオケボックス等				
	(3)	イ	料理店等				
		ロ	飲食店				
	(4)		百貨店・店舗等	2	2.9%		3
	(5)	イ	旅館・ホテル等				
		ロ	下宿・共同住宅等	4	5.9%	11	2,800
	(6)	イ	病院・診療所等				
		ロ	老人保健施設・有料老人ホーム等				
		ハ	老人デイサービス・保育所等				
		ニ	幼稚園・特別支援学校				
	(7)	小	・中学校				
		高	等学校				
		大	学校				
		各	種学校等				
	(8)		図書館・博物館等				
	(9)	イ	蒸気・熱気浴場等				
		ロ	上記以外の公衆浴場				
	(10)		車両の停車場等				
	(11)		神社・寺院・教会等				
	(12)	イ	工場・作業場	3	4.4%	363	35,999
		ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ				
	(13)	イ	自動車車庫・駐車場				
		ロ	格納庫				
	(14)		倉庫				
	(15)		その他の事業場	1	1.5%		2
	(16)	イ	複合用途防火対象物(特定)	1	1.5%		48
		ロ	複合用途防火対象物(非特定)	2	2.9%		4
	(17)		文化財				
	(19)		林野				
	(20)	船	舶				
		車	両				
計				13	19.1%	374	38,856

その他	住宅	27	39.7%	442	19,104
	その他の建物	7	10.3%	116	1,958
	屋外の物件	14	20.6%		471
	船舶				
	車両	7	10.3%		1,099
	林野				
	計	55	80.9%	558	22,632
総数		68	100%	932	61,488

自治体消防発足以降の火災状況

年別	区分	火災件数	建物火災 件 数	焼損床面積 (m ²)	損害額 (千円)	建物火災1件当たりの焼損床面積 (m ²)	死傷者	
							死 者	負傷者
昭和 23 年		71	66	11,748	47,819	178.0	1	7
〃 24 〃		68	64	4,758	15,052	74.3	0	2
〃 25 〃		96	85	4,938	24,878	58.1	5	5
〃 26 〃		80	69	2,343	17,731	34.0	0	1
〃 27 〃		97	87	6,162	35,629	70.8	8	14
〃 28 〃		91	79	2,609	22,503	33.0	4	4
〃 29 〃		186	140	7,329	69,907	52.4	0	9
〃 30 〃		131	109	3,291	22,803	30.2	10	16
〃 31 〃		161	116	3,287	45,634	28.3	6	10
〃 32 〃		115	96	1,576	24,024	16.4	2	6
〃 33 〃		132	97	4,814	54,354	49.6	5	34
〃 34 〃		113	89	2,847	25,685	32.0	2	13
〃 35 〃		91	64	3,276	33,996	51.2	9	21
〃 36 〃		108	93	4,164	42,318	44.8	5	8
〃 37 〃		74	64	1,983	14,833	31.0	1	12
〃 38 〃		68	57	2,228	11,229	39.1	3	10
〃 39 〃		74	63	2,283	21,976	36.2	7	11
〃 40 〃		88	65	3,455	26,969	53.2	5	10
〃 41 〃		65	54	1,784	12,674	33.0	2	21
〃 42 〃		73	58	5,700	152,364	98.3	3	11
〃 43 〃		83	69	3,551	42,522	51.5	2	32
〃 44 〃		82	67	4,803	91,744	71.7	5	28
〃 45 〃		105	77	5,329	205,322	69.2	0	21
〃 46 〃		107	78	1,754	55,162	22.5	4	10
〃 47 〃		147	101	4,560	123,691	45.1	11	37
〃 48 〃		147	110	3,154	77,407	28.7	4	24
〃 49 〃		209	153	4,214	197,338	27.5	11	43
〃 50 〃		226	152	2,869	52,189	18.9	5	23
〃 51 〃		228	127	6,357	148,146	50.1	7	25
〃 52 〃		163	120	3,610	112,588	30.1	6	26
〃 53 〃		165	106	6,203	170,890	58.5	9	29
〃 54 〃		105	76	1,624	86,859	21.4	4	16
〃 55 〃		122	89	2,147	118,220	24.1	5	13
〃 56 〃		121	88	2,179	145,300	24.8	5	27
〃 57 〃		103	70	1,911	161,446	27.3	7	18
〃 58 〃		155	106	3,793	227,247	35.8	8	24
〃 59 〃		108	78	2,641	289,274	33.9	7	12
〃 60 〃		125	93	2,552	113,688	27.4	9	32
〃 61 〃		131	91	1,992	132,037	21.9	6	18
〃 62 〃		118	71	2,417	105,326	34.0	2	18
〃 63 〃		117	83	5,240	193,804	63.1	10	12

区分 年別	火災件数	建物火災 件数	焼損床面積 (m ²)	損害額 (千円)	建物火災1件当たりの焼損床面積 (m ²)	死傷者	
						死者	負傷者
平成 元 年	133	82	2,175	75,395	26.5	5	21
〃 2 〃	109	68	1,196	64,433	17.6	6	16
〃 3 〃	121	63	2,743	82,346	43.5	3	10
〃 4 〃	98	59	1,891	100,490	32.1	9	15
〃 5 〃	106	70	2,927	99,017	41.8	9	23
〃 6 〃	87	58	4,915	208,992	84.7	8	21
〃 7 〃	89	72	5,281	221,496	73.3	1	10
〃 8 〃	112	68	1,827	59,536	26.9	6	15
〃 9 〃	121	79	2,789	199,316	35.3	7	27
〃 10 〃	107	75	2,168	84,795	28.9	6	21
〃 11 〃	91	70	3,178	91,393	45.4	5	22
〃 12 〃	76	50	1,669	57,568	33.4	7	26
〃 13 〃	90	59	1,506	46,682	25.5	4	19
〃 14 〃	85	51	1,631	44,811	32.0	6	18
〃 15 〃	90	65	1,986	49,681	30.6	7	34
〃 16 〃	91	67	3,483	97,562	52.0	8	25
〃 17 〃	73	61	2,496	50,063	40.9	7	19
〃 18 〃	93	65	2,471	46,600	38.0	3	27
〃 19 〃	120	71	2,112	45,012	29.7	4	21
〃 20 〃	141	69	2,029	113,406	29.4	8	31
〃 21 〃	122	75	2,976	96,949	39.7	8	48
〃 22 〃	71	46	772	34,537	16.8	4	22
〃 23 〃	93	60	1,359	27,527	22.7	7	31
〃 24 〃	72	45	1,155	23,873	25.7	4	16
〃 25 〃	67	47	1,377	33,120	29.3	3	22
〃 26 〃	90	54	3,090	33,616	57.2	3	17
〃 27 〃	60	41	926	31,766	22.6	6	14
〃 28 〃	81	53	1,060	83,018	20.0	2	19
〃 29 〃	60	49	426	13,754	8.7	4	11
〃 30 〃	59	40	582	50,211	14.6	5	15
令和 元 年	70	50	1,416	62,132	28.3	9	15
〃 2 〃	68	47	932	61,488	19.8	5	10

立入検査・防火訪問

区分	世帯数等	実施回数
一般家庭	140,972世帯	9,287回
区分	対象物数	立入検査回数
劇場・映画館等	10	5
公会堂・集会場	164	73
キャバレー・カフェ等	1	1
遊技場等	22	19
性風俗関連店舗等		
カラオケボックス等	6	2
料理店等	1	1
飲食店	775	269
百貨店・店舗等	441	190
旅館・ホテル等	200	115
下宿・共同住宅等	4,257	931
病院・診療所等	221	77
老人保健施設・有料老人ホーム等	147	22
老人デイサービス・保育所等	218	58
幼稚園・特別支援学校	25	3
小・中・高・大学・各種学校等	184	55
図書館・博物館等	9	
蒸気・熱気浴場等	2	2
上記以外の公衆浴場	21	6
車両の停車場等	4	4
神社・寺院・教会等	158	47
工場・作業場	790	224
映画スタジオ・テレビスタジオ	2	1
自動車車庫・駐車場	110	37
格納庫	2	1
倉庫	644	113
その他の事業場	708	182
複合用途防火対象物(特定)	767	293
複合用途防火対象物(非特定)	399	92
文化財	14	
危険物許可施設	887	460
合計	11,189	3,283

講習実施状況

講習区分	講習回数		修了証交付者数		備考
	2年度	延べ回数	2年度	延べ人数	
甲種防火管理新規講習	3回	196回	96人	21,525人	昭和36年度以降
甲種防火管理再講習	2回	18回	52人	680人	平成17年度以降
防災管理新規講習	1回	12回	3人	205人	平成21年度以降
防火・防災管理再講習	1回	6回	4人	30人	平成26年度以降

建 築 同 意 調

種 別 月 別	新 築		增 築		改 築		そ の 他		計	
	件 数	面 積 (m ²)	件 数	面 積 (m ²)	件 数	面 積 (m ²)	件 数	面 積 (m ²)	件 数	面 積 (m ²)
4	23	7,217.08	8	6,146.52					31	13,363.60
5	21	5,108.99	2	886.28					23	5,995.27
6	21	12,858.89	2	278.79					23	13,137.68
7	18	5,717.01	3	128.85			1	235.39	22	6,081.25
8	17	4,480.05	2	1,666.22					19	6,146.27
9	20	13,653.06	4	287.96			2	1,044.72	26	14,985.74
10	20	11,890.83	3	2,176.57					23	14,067.40
11	22	5,017.20					1	237.07	23	5,254.27
12	19	4,860.26	2	174.16					21	5,034.42
1	12	3,022.33	6	897.86			1	237.07	19	4,157.26
2	15	7,334.27	3	183.02					18	7,517.29
3	24	16,555.84	10	654.79					34	17,210.63
総 数	232	97,715.81	45	13,481.02			5	1,754.25	282	112,951.08

業態別同意調

種別	月												計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
専用住宅	5	5	7	4	5	3	4	3	4		1	3	44
劇場・映画館等													
公会堂・集会場			1										1
キャバレー・カフェ等													
遊技場等										1			1
性風俗関連店舗等													
カラオケボックス等													
料理店等													
飲食店		2	1				1				1	1	6
百貨店・店舗等		1	1	2			1				1	2	8
旅館・ホテル等			1			2							3
下宿・共同住宅等	6	3		5	3	5	2	2	3		4	1	34
病院・診療所等	2	1	1							2	1	3	10
老人保健施設・有料老人ホーム等						1					1		2
老人デイサービス・保育所等			1	1				1				2	5
幼稚園・特別支援学校													
小・中・高・大学・各種学校等	1			1	1							2	5
図書館・博物館等													
蒸気・熱気浴場等													
上記以外の公衆浴場													
車両の停車場等													
神社・寺院・教会等			1			1						1	3
工場・作業場		1	1			2	2			3		1	10
映画スタジオ・テレビスタジオ													
自動車車庫・駐車場													
格納庫													
倉庫	4		1	1		2	1						9
その他事業場		2				1	1		1	1		3	9
複合用途防火対象物(特定)	1		1	1		1	1	1	1	3		2	12
複合用途防火対象物(非特定)	1	1	2	1	1		1						7
文化財													
危険物許可施設	1		1		1					1	1		6
工作物・その他	10	7	3	6	8	7	9	16	11	9	8	13	107
総数	31	23	23	22	19	26	23	23	21	19	18	34	282

防火対象物業態別調

令和2年(2020年)12月31日現在

種別	管区別	本部 指導課	本部計	北消防署					北署計	東消防署					東署計	総計	
				警備	亀本	末広	大繩	桔梗		警備	的場	南茅部	本通	小安	日ノ浜		
(1)項	イ 創劇・映画館等					1			1	1	4					5	6
	ロ 公会堂・集会場					1			1	2	7					9	10
(2)項	イ キャバレー・カブー等								1							1	1
	ロ 遊技場等			4	2		1	2	9	3	2	1	3			9	18
	ハ 性風俗関連店舗等			5	4		1	2	12	3	3	1	3			10	22
	ニ カラオケボックス等					1			1		3		2			5	6
(3)項	イ 料理店等					1			1							1	1
	ロ 飲食店		5	13	13	10	23	6	65	7	103	1	27			138	203
(4)項	百貨店・店舗等			33	25	10	16	35	119	16	35	3	39			3	96
				57	58	32	42	60	249	34	73	10	69	2	4	192	215
(5)項	イ 旅館・ホテル等	77	77		1	8	2		11	3	3	1	4	1	2	14	102
	ロ 下宿・共同住宅等	96	96		1	34	22		57	8	8	2	13	14	2	47	200
(6)項	イ 病院・診療所等			2	6	4	2	11	25	5	11	1	12			2	31
	ロ 老人保健施設・有料老人ホーム等			20	25	14	19	27	105	20	48	3	42	1	2	116	221
	ハ 老人デイサービス・保育所等			6	12	7	12	17	54	25	10	3	26	4	3	71	125
	ニ 幼稚園・特別支援学校			7	14	9	8	11	49	13	19	1	19			1	53
(7)項	小・中・高・大学・各種学校等			10	9	5	4	9	37	14	15	6	17	6	3	61	98
				13	42	7	4	17	83	27	23	8	31	8	4	101	184
(8)項	図書館・博物館等						4	1		5		3	1			4	9
							4	1		5		3	1			4	9
(9)項	イ 蒸気・熱気浴場等			1			1		2							2	2
	ロ 上記以外の公衆浴場		1	1	2	1	1	4	9	2	2		4			8	17
(10)項	車両の停車場等					2		1	1	3	1					1	4
								1									
(11)項	神社・寺院・教会等			3	13	18	16	3	53	8	23	2	9	10	5	57	110
				6	16	27	23	3	75	10	36	2	14	11	10	83	158
(12)項	イ 工場・作業場			7	14	1		5	27	7	5	1				2	15
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ			96	180	93	62	129	560	58	76	28	30	18	20	230	790
(13)項	イ 自動車車庫・駐車場			11	11	16	7	5	8	18	54	15	24	1	2	1	3
	ロ 格納庫										2					2	2
(14)項	倉庫			1	2		3	8	14	38	35	22	24	16	14	149	14
				1	1	55	107	67	82	183	494					644	
(15)項	その他の事業場			1	1	19	6	13	37	13	88	12	43	6	11	3	78
				3	3	79	84	71	92	84	410	54	142	22	46	16	15
(16)項	イ 複合用途防火対象物(特定)			19	19	57	44	34	56	46	237	25	108	4	51	3	4
	ロ 複合用途防火対象物(非特定)			18	18	104	76	101	88	67	436	39	160	8	93	7	6
(17)項	文化財					5	6	3	5	4	23	5	8	4	7	1	25
						1	1	48	77	19	53	35	232	19	75	10	60
総数				97	97	223	265	191	244	193	1,116	237	533	43	329	43	40
				139	139	1,224	1,584	762	986	1,024	5,580	845	1,806	149	1,549	132	102

※上段は防火管理が必要な対象物(敷地単位), 下段は消防用設備等の設置・管理が必要な対象物(棟単位)

用途別中高層建築物調べ（4階以上）

令和2年（2020年）12月31日現在

			4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10 階	11 階	12 階	13 階	14 階	15 階	16 階	17 階	18 階	19 階	合 計
1項	イ	劇場・映画館等	1	1	1														3
	ロ	公会堂・集会場	2	1															3
2項	イ	キャバレー・カフェ等																	
	ロ	遊技場等			1	1													2
	ハ	性風俗関連店舗等																	
	ニ	カラオケボックス等		1															1
3項	イ	料理店等																	
	ロ	飲食店	6	10				1											17
4項		百貨店・店舗等	4	2	1	1		1											9
5項	イ	旅館・ホテル等	20	7	6	5	6	1	8	3	4	6	3	1			1		71
	ロ	下宿・共同住宅等	522	143	33	38	30	13	26	20	1	2	5	3			3		839
6項	イ	病院・診療所等	10	6	7	3	1												27
	ロ	老人保健施設 有料老人ホーム等	10	3	2														15
	ハ	老人デイサービス 保育所等	8	3	1	4													16
	ニ	幼稚園 特別支援学校																	
7項		小・中・高・大学・各種学校等	21	4	2	1		1											29
8項		図書館・博物館等		1															1
9項	イ	蒸気・熱気浴場等																	
	ロ	上記以外の公衆浴場																	
10項		車両の停車場等																	
11項		神社・寺院・教会等		2															2
12項	イ	工場・作業場	9	3															12
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ																	
13項	イ	自動車車庫・駐車場	2	1		1													4
	ロ	格納庫																	
14項		倉庫	3	1															4
15項		その他の事業場	57	21	9	12	7	5	2										113
16項	イ	複合用途防火対象物(特定)	65	36	20	15	14	5	4	1		3	2	1	1		1		168
	ロ	複合用途防火対象物(非特定)	29	13	8	1	3	2											56
一般				1															1
合 計			773	256	91	82	61	29	40	24	5	11	10	5	1	4	1	1,393	

広 報 宣 伝

区 分	回 数
消防広報車等による拡声広報	298 回
一日救助隊長	0 回
一日消防官	0 回

少年消防クラブ結成状況

区 分 学校名	ク ラ ブ 員 数										担当教員	備 考
	小 学 1 年	〃 2 年	〃 3 年	〃 4 年	〃 5 年	〃 6 年	中 学 1 年	〃 2 年	〃 3 年	計		
北星小学校	9	18	21	14	17	17				96	1	昭和 26 年 3 月 21 日結成 (昭和 63 年 4 月巴小と若松小統合)
鰐川小中学校	3	1	4	4	7	4	3	3	5	34	1	昭和 47 年 11 月 10 日結成
総 数	12	19	25	18	24	21	3	3	5	130	2	

婦人防火クラブ結成状況

名 称	ク ラ ブ 員 数	備 考
本町婦人防火クラブ	8	昭和 61 年 10 月 20 日結成
桔梗婦人防火クラブ	10	昭和 61 年 10 月 20 日結成
総 数	18	

火災予防運動実施状況

区分	期間	行事の概要
春 火 災 予 防 運	4月20日 ～ 4月30日	1 広報活動 市内一円 2 ポスター1,205枚 3 自衛消防訓練、映写会、防火講話
秋 火 災 予 防 運	10月15日 ～ 10月31日	1 広報活動 市内一円 2 消防だより9,287枚、ポスター1,101枚 3 自衛消防訓練、映写会、防火講話 4 甲種防火管理新規講習33名
歳末別火警戒	12月1日 ～ 12月31日	1 広報活動 全市一円 2 巡ら警戒 全市一円 3 飲食店、デパート、物品販売店舗等

危険物安全週間実施状況

期間	行事の概要
6月7日 ～ 6月13日	1 危険物製造所等の立入検査

毎月 21 日「防火の日」活動状況

防 火 の 日 立看板掲出、車両・防災無線による広報

自 主 防 火 訓 練 38回

防 火 講 話 と 映 写 会 21回

自主防火活動推進状況調

対象物名	防火講話・映写会等を実施したもの		消火訓練・防火訓練等を実施したもの		計	
	件数	参加人員	件数	参加人員	件数	参加人員
町会関係	5	53	44	198	49	251
店舗関係	18	353	78	1,213	96	1,566
旅館・ホテル・共同住宅	57	547	118	1,001	175	1,548
病院・福祉施設・幼稚園等	115	9,226	276	17,962	391	27,188
学校関係	46	5,025	63	10,734	109	15,759
工場・作業場	6	302	21	890	27	1,192
官公庁・その他	30	997	134	3,264	164	4,261
身障者団体等を対象						
総 数	277	16,503	734	35,262	1,011	51,765

消防協力団体活動状況（年間実施行事）

函館消防安全協会

421 会員

平成24年1月24日、防火管理に万全を期すとともに、自衛消防組織を強化するなど事業施設の安全確保はもとより、広く火災予防思想の普及啓発に寄与してきた「函館防火協会」、危険物施設の災害根絶を期し、地域防災の推進に寄与してきた「函館危険物安全協会」、防火対象物に対する消防用設備等の適正な設置・維持管理を通じて、火災予防の推進に寄与してきた「函館消防設備協会」、そして防炎製品の普及啓発を通じて火災予防の推進に寄与してきた「函館防炎推進協会」の消防外郭4協会が、効率的な活動を展開する趣旨のもと発展的に統合し「函館消防安全協会」が設立されました。

会報の発行	会報第9号
図書等購入・斡旋	防火ポスター等の購入、配付 危険物関係標識・定期点検表の斡旋
研修事業	危険物取扱者試験準備講習会を実施
防火広報活動	春・秋の火災予防運動行事、予防広報行事等の賛助 消防音楽隊・消防団町火消しの後援
その他	各種試験・講習の案内 ホームページの更新 消防法令改正など消防情報の提供

危険物施設数・許可等処理件数

区分		施設 設 數	処理件数																仮貯 藏承 認	
			許可		完成検査		完成検査				予防規程認可	仮使用承認	届出							
			設置	変更	設置	変更	基礎盤	水圧	水張	溶接部			譲渡引渡	品名数量倍数変更	廃止	保安監督者選任解任	名称変更等	管理者選任等	使用休止・再開	
製造所		6		2		1					2	1				3	2			
貯蔵所	屋内	52									6		1	2	2	7	12	1		
	屋外タンク	55		1		1			1		10				2	10	11			
	屋内タンク	30															4			
	地下タンク	253	1	8	2	6					3	1	6		8	8	73	8	2	
	簡易タンク															1				
	移動タンク	240	15	8	15	10							4	1	11		35			
	屋外	6									1					1	2			
取扱所	給油	72	1	18	1	15					10	15		2	3	16	36		1	
	上記以外	42		2		2					3	1			1	2	13			
	第一種販売	8																		
	第二種販売	2																		
	移送	3															2			
	一般	33														4	8			
総数		887	18	45	20	39			1		41	20	12	6	29	63	211	10	4	6

受持特別危険物許可施設数

合計	北本署			龟田本町支署			末広			大綱			桔梗			東本署			の場支署			南茅部支署			本通			小安			日ノ浜										
	本部 危険物	本部 指導	署 指導	本部 危険物	本部 指導	署 指導	本部 危険物	本部 指導	署 指導	出張所	本部 危険物	本部 指導	署 指導	本部 危険物	本部 指導	署 指導	警備係	本部 危険物	本部 指導	署 指導	本部 危険物	本部 指導	署 指導	出張所	本部 危険物	本部 指導	署 指導	出張所	本部 危険物	本部 指導	署 指導	出張所	計								
	本部 危険物	本部 指導	署 指導	警備係	本部 危険物	本部 指導	署 指導	警備係	本部 危険物	本部 指導	署 指導	出張所	本部 危険物	本部 指導	署 指導	警備係	本部 危険物	本部 指導	署 指導	警備係	本部 危険物	本部 指導	署 指導	出張所	本部 危険物	本部 指導	署 指導	出張所	本部 危険物	本部 指導	署 指導	出張所	計								
製造所				5														5															6								
貯 藏 所	屋内貯蔵所			9	5	1	7	1	4	5		1	1			4		1	6		3		1		1		2				7	6	26	13							
	屋外タンク貯蔵所			9		13			10		2			4		38		7		3		1		1		2				14		52									
	屋内タンク貯蔵所			2	16	1		3				1			2		25		3	1	1		2		9			1		1	12	23	1	14	17						
	地下タンク貯蔵所			2		17			3		1			2			21		4		3		9		1		1		1	12	30		55								
	簡易タンク貯蔵所			1		1		1	5	3		2	2	4			1		4	1	1		2		1					9	7	13	3	7							
	移動タンク貯蔵所			3	20	3	2	15		4	10		5	10	22			5	18		9	15	27	1	8	33	1	1	5	2	4	8		7	1	2	12				
	屋外貯蔵所			23		20			14		37			23		117			51		42		7		14		7		15	136		253									
取 扱 所	給油取扱所			5		8	7	2	4		3	2	1	5	6		11		3	1	11	2	1	12	1		5	7		6		6	5	33	1	4	40	36			
	第一種販売取扱所				13		13			3			8			17		54		15		15		6		13		6		5	60		114								
	第二種販売取扱所							2						5					7													1		2	6						
	移送取扱所								1						1					2															1		2	2			
	一般取扱所							2		1									3															3			3				
	合計			5	6	67	43	9	68	6	2	15	45	2	8	18	67	6	7	76		8	17	26	80	7		15	105	1	1	1	40	7	2	5	38		29	1	2
						78		120			68			95			89		450		131		127		43		52		29		55	437		887							

危険物許可数量調(1) (市内全許可施設)

許可区分	施設数	類別	品名	数量
		第4類	特殊引火物	2.83 kl
		〃	第1石油類	8.50 kl
		〃	第1石油類(水溶性)	6.30 kl
製造所	6	〃	アルコール類	8.16 kl
		〃	第2石油類(水溶性)	1.003 kl
		〃	第3石油類	31.40 kl
		〃	第4石油類	0.42 kl
		第4類	特殊引火物	3.72 kl
		〃	第1石油類	60.60 kl
		〃	第1石油類(水溶性)	2.22 kl
		〃	アルコール類	33.88 kl
貯	屋内	52	第2石油類	387.76072 kl
		〃	第2石油類(水溶性)	137.55 kl
		〃	第3石油類	128.39173 kl
		〃	第3石油類(水溶性)	17.706 kl
		〃	第4石油類	115.46 kl
		第6類	硝酸	300.00 kg
	屋外タンク	55	第1石油類	700.00 kl
		〃	第2石油類	6,742.00 kl
		〃	第3石油類	5,947.725 kl
蔵	屋内タンク	30	第2石油類	47.16 kl
		〃	第3石油類	205.09 kl
	地下タンク	253	第1石油類	10.00 kl
		〃	第1石油類(水溶性)	10.00 kl
		〃	アルコール類	32.50 kl
		〃	第2石油類	3,889.70 kl
		〃	第3石油類	2,793.50 kl
		〃	第4石油類	50.00 kl
所	簡易タンク	0	第1石油類	0.00 kl
		〃	第2石油類	0.00 kl
	移動タンク	240	第1石油類	325.511 kl
		〃	第2石油類	920.40 kl
		〃	第3石油類	33.919 kl
		〃	第3石油類(水溶性)	8.929 kl
	屋外	6	第2石油類	21.00 kl
		〃	第3石油類	42.00 kl
		〃	第4石油類	114.00 kl

給 油 取	營業用	72	第 4 類	第 1 石 油 類 〃 〃 〃	2,717.504 kℓ 2,290.42 kℓ 76.59 kℓ 87.00 kℓ
			第 4 類	第 1 石 油 類 〃 〃 〃	25.714 kℓ 1,058.418 kℓ 21.772 kℓ 2.17 kℓ
	上記以外	42			
扱 所	第一種販売	8	第 4 類	特 殊 引 火 物 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃	0.002 kℓ 6.917 kℓ 0.002 kℓ 7.722 kℓ 16.761 kℓ 0.4456 kℓ 6.60 kℓ 0.0483 kℓ 0.002 kℓ
			第 4 類	第 1 石 油 類 〃	12.40 kℓ 13.28 kℓ
			第 4 類	(第 1 石 油 類) 〃 〃	5,746.00 kℓ
			第 4 類	(第 2 石 油 類) 〃	
			第 4 類	(第 3 石 油 類) 〃	
	第二種販売	2	第 4 類	第 1 石 油 類 〃	
			第 4 類	第 2 石 油 類 〃	
			第 4 類	第 3 石 油 類 〃	
			第 4 類	第 4 石 油 類 〃	
一 般	配管供給施設	33	第 4 類	第 2 石 油 類	138.55 kℓ
	上記以外	85	第 4 類	第 1 石 油 類 〃 〃 〃	58.8272 kℓ 1,492.98905 kℓ 549.1332 kℓ 52.565 kℓ
			第 4 類	第 2 石 油 類 〃	
			第 4 類	第 3 石 油 類 〃	
			第 4 類	第 4 石 油 類 〃	
種別	品 名	総 数 887	製造所 6	貯蔵所 636	取扱所 245
總 數	第4類 特 殊 引 火 物	6.552 kℓ	2.83 kℓ	3.72 kℓ	0.002 kℓ
	〃 第 1 石 油 類	3,925.9732 kℓ	8.50 kℓ	1,096.111 kℓ	2,821.3622 kℓ
	〃 第1石油類(水溶性)	18.522 kℓ	6.30 kℓ	12.22 kℓ	0.002 kℓ
	〃 アルコール類	82.262 kℓ	8.16 kℓ	66.38 kℓ	7.722 kℓ
	〃 第 2 石 油 類	17,018.43877 kℓ		12,008.02072 kℓ	5,010.41805 kℓ
	〃 第2石油類(水溶性)	138.99860 kℓ	1.003 kℓ	137.55 kℓ	0.4456 kℓ
	〃 第 3 石 油 類	9,842.12093 kℓ	31.40 kℓ	9,150.62573 kℓ	654.0952 kℓ
	〃 第3石油類(水溶性)	26.68330 kℓ		26.635 kℓ	0.0483 kℓ
	〃 第 4 石 油 類	421.617 kℓ	0.42 kℓ	279.46 kℓ	141.737 kℓ
第6類 硝 酸		300.00 kg		300.00 kg	

危険物許可数量調(2) (油槽所)

許可区分	施設数	品名・数量				
		第一石油類	第二石油類	第三石油類	第四石油類	計
屋内貯蔵所	7		2.5 kℓ	2.0 kℓ	8.0 kℓ	12.5 kℓ
屋外タンク貯蔵所	23	700.0 kℓ	4,160.0 kℓ	4,553.0 kℓ		9,413.0 kℓ
地下タンク貯蔵所	4		294.0 kℓ	196.0 kℓ		490.0 kℓ
一般取扱所	ローリー詰	3	50.0 kℓ	300.0 kℓ	170.0 kℓ	520.0 kℓ
	容器詰	1		16.0 kℓ		16.0 kℓ
	その他	1			8.0 kℓ	8.0 kℓ
移送取扱所	3	(第1石油類～第3石油類 5,746.0kℓ)				(5,746.0kℓ)
総 数	42	750.0 kℓ	4,772.5 kℓ	4,921.0 kℓ	16.0 kℓ	10,459.5 kℓ

※ 総数には移送取扱所欄の()内数字を含まない。

※ 品名例示 第1石油類とはアセトンおよびガソリン等をいう。第2石油類とは灯油および軽油等をいう。
第3石油類とは重油およびクレオソート油等をいう。第4石油類とはギヤー油およびシリンダー油等をいう。

少量危険物等施設数調

施 設 件 数	区 分	総 数
	少量危険物貯蔵取扱所	7,653
	指定可燃物貯蔵取扱所	208

少量危険物貯蔵・取扱い数量調

施 設 数	類 別	品 名	数 量
53	第4類	第 1 石 油 類	4.276 kℓ
22	〃	ア ル コ 一 ル 類	3.262 kℓ
6,678	〃	第 2 石 油 類	3,349.934 kℓ
834	〃	第 3 石 油 類	846.003 kℓ
66	〃	第 4 石 油 類	129.328 kℓ

指定可燃物貯蔵・取扱い数量調

施 設 数	品 名	数 量
3	綿 花 類	16,000 kg
6	ぼ ろ お よ び 紙 く ず	945,300 kg
3	糸 類	89,800 kg
8	再 生 資 源 燃 料	2,249,200 kg
4	可 燃 性 固 体 類	66,852 kg
55	可 燃 性 液 体 類	31,748 m ³
46	木 材 加 工 品 お よ び 木 く ず	97,388 m ³
21	合 成 樹 脂 類	発泡させたもの
62		その他のもの